



トラブルシューティング

trivum technologies GmbH <info@trivum.com> v0.9, 2025-02-27

Troubleshooting

1. 最近のソフトウェア変更のリスト	1
2. 最近の既知の問題	1
2.1. Qobuz の再生がエラー 112 で失敗しました	1
2.2. 予期しない V10 USBC ケーブル接続エラー	1
2.3. Deezer プレイリストの再生が停止し、イベントログにトラックが利用できないと表示される	1
3. 赤色の点滅、デバイスに赤色のエラーライトが表示されている、または赤色と他の色	2
3.1. RP311v2/RP321/RP341v2/SC340mが赤と黄色に交互に点滅する	2
3.2. RP311v2/RP321/RP341v2は赤く点滅している	2
3.3. RP311v2/RP321/RP341v2 電源コネクタの赤色ライトが点灯	2
3.4. SC311mが1秒ごとに2回赤く点滅している	2
3.5. SC311m/SC340mが1秒に1回ゆっくりと黄色に点滅します	2
3.6. SC311mはIP 192.168.99.73を表示して使用できません	3
4. ネットワーク関連の問題 (UDP マルチキャストのブロック)	3
5. trivum アプリがネットワークで trivum 個のデバイスを検出できない	3
5.1. 問題:	3
5.2. 解決:	3
5.2.1. WLAN アクセスを修正する	3
5.2.2. 他の方法で trivum-IP アドレスを見つけ、ブラウザで trivum を使用します	4
6. AirPlay 入力がネットワーク内で見つかりません	4
6.1. 問題	4
6.2. 解決	4
7. AirPlay入力を接続できません	6
7.1. 問題	6
7.2. 解決	6
8. AirPlay 入力は企業ネットワークでは表示されません	6
8.1. 問題	6
8.2. 解決	6
9. Spotify Connect 入力がネットワーク内に見つからない	7
9.1. 問題	7
9.2. 解決	7
10. KNX IP ルーターが見つからないか、何も送信しない	9
10.1. 問題	9
10.2. 解決	9
11. KNX IP ルーターは KNX を一時的に送信し、その後何も送信しません	10
11.1. 問題	10
11.2. 解決	10
12. マスター/スレーブ併用不可	11
12.1. 問題:	11

12.2. 解決 :	12
13. 多くのデバイスでのグループプレイで音が出ない	12
13.1. 問題 :	12
13.2. 技術的背景:	12
13.3. 解決 :	13
14. グループプレイでのネットワーク障害	14
14.1. 問題 :	14
14.2. 解決 :	14
14.3. お客様のネットワーク トポロジで考えられる問題:	15
14.4. その他のスイッチの構成:	16
15. Ubiquiti Unify Switch を使用した WiFi マルチキャスト設定	17
15.1. 異なるサブネット (VLAN) 間のトラフィック	18
16. trivum デバイスでオーディオをストリーミングする際の WLAN エラー	19
16.1. 問題	19
16.2. 解決	19
17. AirPlay の音飛び	19
17.1. 問題	19
17.2. 解決	19
18. その他の問題 (UDP マルチキャスト関連ではない)	20
19. ケーブルプロバイダーによってFMラジオの受信が無効にされました	20
20. DAB 音声受信なし	20
21. デフォルトの Stream、Tuner、または LineIn アクションを非表示にするオプションが見つかりません	21
22. WebUIで検索できない	22
23. Spotify が予期せずゾーンで再生される	22
23.1. 考えられる理由	22
23.2. 解決策 1: 再生開始を特定のアカウントに制限する	22
23.3. 解決策 2: 再生開始時にゾーンのアクティブ化を無効にする	23
24. Bluetooth が AudioBox P150 とペアリング/再生できない	24
25. RP341v2 パーマネント ブルー ライト	24
26. RP311v2 RP321 RP341v2 アクチュエーターは紫/紫に点滅します	24
27. RP341v2 ヒューズ チャンネル 2+4 の破損 (コード 2000)	25
28. RP341v2 すべての出力で音が出ない	25
29. RP341v2 の出力 1 と 2 で音が出ない	25
30. RP3xx チャンネルの過負荷	25
31. RP310 音が出ない	26
32. RP311v2 アンテナ ワイヤの交換による DAB オーディオなし	26
33. TIDAL アカウントのセットアップが完了しない場合	27
34. TIDALが再生されない場合	27
35. Divus KiBro アプリが動作しない	27
36. TuneIn メニューがない、TuneIn プラグインでのエラー 403	27

37. TuneIn のお気に入りにはアクセスできません.....	27
38. TuneIn ステーションが V8 ソフトウェアで再生されない	28
39. V8 および V9 デバイスには互換性がありません。	28
40. InStreamer: デジタル入力に音声がない場合:.....	28
41. InStreamer: デジタル入力が歪んでいる場合:.....	29
42. InStreamer V2について	29
43. InStreamer V1 アップデートが失敗する.....	29
43.1. 確認方法:.....	29
43.2. 直し方:	29
44. 音が歪んだり、割れたり、途切れたりする	30
44.1. 理由.....	30
45. 数秒おきに音が途切れる.....	30
45.1. 理由.....	30
45.2. 解決.....	30
46. StreamSource カードがオーディオなしで再起動するまでハングする.....	30
46.1. 問題.....	30
46.2. 解決.....	31
46.3. 修理サービス.....	31
47. 一部の StreamSource カードから音が出ない.....	31
47.1. 問題.....	31
48. 短いサウンドが正しく再生されない場合があります	32
48.1. 問題.....	32
48.2. 解決.....	32
49. AudioBox P150 で 2 秒ごとに音が途切れる	32
49.1. 問題.....	32
49.2. 解決.....	32
50. デジタル ライン入力/TOS リンク 音が出ない、またはノイズだけ	33
50.1. 問題.....	33
50.2. 解決.....	33
50.3. 問題.....	33
50.4. 解決.....	33
51. RP341/RP340の電源接続方法	33
52. 4 ゾーン アクチュエータ、RP341/RP340 ゾーン 3 および 4 で音が鳴らない	33
52.1. 問題.....	33
52.2. ソリューション.....	34
52.2.1. 電源が不十分です。	34
52.2.2. ヒューズの不良.....	34
53. RP311v1 ヒューズ 1 破損エラー	34
53.1. ソリューション.....	34
54. グループプレイで Spotify Connect の入力が表示されない	35
55. デスクトップの Mac または PC から AirPlay を使用することはできません.....	35

55.1. 問題.....	36
55.2. 解決.....	36
56. 予期せぬ音楽再生による予期せぬゾーン オン.....	36
56.1. 問題.....	36
56.2. 解決.....	36
57. SpotifyConnect は次のトラックの音量を変更します	37
57.1. 問題.....	37
57.2. 解決.....	37
58. SpotifyConnect が予期せずゾーンをオンに切り替える	37
58.1. 問題.....	37
58.2. 解決.....	37
59. SpotifyConnect の音量が予期せず上がる	38
59.1. 問題.....	38
59.2. 解決策 1	38
59.3. 解決策 2	38
60. SpotifyConnect は、SC で 1 つの入力のみを表示します	39
60.1. 問題.....	39
60.2. 解決.....	39
61. 更新できない/インターネットまたはネームサーバーがありません.....	39
61.1. 問題.....	39
61.2. 解決.....	39
62. ステレオスピーカーで音が悪い.....	40
62.1. 問題.....	40
62.2. 解決.....	40
63. 2 つのスピーカーの間に立つと音が悪い	40
63.1. 問題.....	40
63.2. 解決.....	40
64. スピーカー db スイッチの設定方法	41
65. C4 マスター コンピューターは停電後にはアクセスできません.....	41
65.1. 問題.....	41
65.2. 解決.....	41
66. ケーブル接続は正しいが、コントローラ C4 がダウンしている	41
66.1. 解決.....	41
67. Crestron はしばらくすると trivum にコマンドを送信できません	41
67.1. 問題.....	42
68. DHCP サーバーに到達できません.....	42
68.1. 問題.....	42
68.2. 解決.....	42
69. ヒューズが壊れている.....	42
69.1. 問題.....	42
69.2. 解決.....	42

70. ゾーンが定義されていません	43
70.1. 問題	43
70.2. 解決	43
71. トラック変更時に AirPlay の不要なゾーンがアクティブになる	43
71.1. 問題	43
71.2. 解決	43
72. AirPlay 起動エラー	44
72.1. 問題	44
72.2. 解決	44
72.3. 代替	44
73. WebTouch Visu は iframe 内のタッチパネル PC には表示されません	44
73.1. 問題	44
73.2. 解決	45
74. WebTouch Visu が TouchPanel PC で正しく動作しない	45
74.1. 問題	45
74.2. 解決	45
74.2.1. WindowsXP/ビスタ/7	45
74.2.2. ウィンドウズ8	46
75. リソース共有の競合	46
75.1. 問題	46
75.2. 解決	46
76. ソースを切り替えた後、予期しないソース (音楽ファイル/Webradio) が表示される	46
76.1. 問題	46
77. TuneIn が間違った都市または国の場所を使用している	47
77.1. 問題	47
77.2. 解決	47
78. AudioActuator のソフトウェア更新後、赤い LED ライトが永続的にアクティブになります	47
78.1. 理由 1: 誤った点滅	47
78.2. 解決	47
78.3. 理由 2: リセット ボタンの詰まり	47
78.4. 解決	47
79. 4Zones アクチュエータ: 電圧が低すぎるアラート	48
79.1. 問題	48
80. SimulateKeyPress は 2 回呼び出す必要があります	48
80.1. 問題	48
80.1.1. 解決	48
81. 外部ボリューム コントロールを使用したグループ プレイが機能しない	48
81.1. 問題	49
82. 一部の StreamSource カードから音が出ない	49
82.1. 問題	49
83. ウェブカメラ認証エラー	49

83.1. ユーザー・パスワードによるアクセス不可	49
84. Windows PC 共有への NAS アクセスにはユーザー名が必要です	49
84.1. 問題	50
84.2. 解決	50
84.3. 共有アクセスに関する Windows 10 ファイアウォールの問題	50
85. + および - アクションを定義することで、スライダーを使用せずにオーディオの音量を変更します	50
86. シリアル番号で trivum コンポーネントを識別する方法	51
87. SC LED ライトの点滅コードまたはパターン	51
88. アクチュエータの LED ライトがコードまたはパターンで点滅	52
89. アクチュエーターの赤色 LED は、最初の使用時に永続的にアクティブになります	52
90. ソフトウェア更新後、アクチュエータの赤色 LED が永続的にアクティブになります	52
91. RP010 起動時の特定の LED の動作	53
92. Web ビジュアライゼーションへの Windows デスクトップ ショートカットの作成	53
93. 1 つの Web ビジュアライゼーションで複数のアクチュエータまたは AudioBox を制御する方法	53
94. デバイスあたりの最大可能ストリーム (StreamSources)	54
95. 2 つ以上のカードホストを持つ C4: ノイズまたは予期しない音	54
95.1. 問題	54
95.2. 解決	54
96. カードが壊れているかどうかをテストする方法	55
96.1. 問題	55
96.2. 解決	55
97. 4 ゾーン アクチュエータ: アンプ チャンネルの過負荷	55
98. タッチパネル PC 上の Chrome での Web Visu ボリューム スライダー エラー	56
99. LAN接続ケーブルに必要な芯数	56
100. Web UI要素を減らす方法	56
101. 音楽ファイルのスキャン中の無効な NAS 応答	57
102. 音が出ない、FM チューナーでラジオが受信できない	57
103. 4ゾーンアクチュエータの電源接続	57
104. ライン入力自動検出: 音声が高すぎる信号なし	57
104.1. 問題	58
104.2. 解決	58
105. アナログオーディオによるライン入力自動検出: 予期しないアクティブ化	58
105.1. 問題	58
105.2. 理由	58
105.3. 解決	58
106. 音声テキストは非常に静かですが、音楽は正常に再生されます	58
106.1. 問題	58
106.2. 解決	59
107. 起動時に SC344 または SC340 の赤または緑が点滅	59
108. デバイスはネットワークから到達できず、完全にオフラインです	59
109. 別のアプリから trivum Android アプリを呼び出すことができません	60

110. V10 Web セットアップ アラート: 選択されたライン オーディオ入力が無効になっていません.....	60
111. trivum タッチパッド関連記事.....	60
112. 長時間の実行後に一部のタッチパッドがフリーズする.....	60
113. タッチパッドがネットワークに接続されていません.....	60
114. 静的 IP によるタッチパッド ネットワーク障害.....	61
115. MusicServer 経由でタッチパッドを更新する方法.....	62
116. Web カメラの画像が表示され、タッチパッドで数秒間フリーズする.....	62
116.1. 問題.....	62
116.2. 解決.....	62
117. グループプレイ中はタッチパッドやiPadが使えない.....	62
117.1. 問題.....	62
117.2. 解決.....	62
117.3. タッチパッドのアラーム アイコンに時間が表示されない.....	63
118. タッチパッドの時間が trivum サーバーと異なります.....	63
119. Webブラウザでタッチパッドを開けない.....	63
119.1. 問題.....	63
119.2. 解決.....	63
119.3. 特別なケース.....	64
120. TouchPad は一部の領域でタッチプレスを受け付けません.....	64
120.1. 問題.....	64
120.2. 解決.....	64
121. TouchPad はどこでもタッチプレスを受け付けません.....	65
121.1. 問題.....	65
121.2. 解決.....	65
122. RGB ディマー カラー ホイールがタッチパッドに表示されない.....	65
122.1. 問題.....	65
122.2. 解決.....	65
123. タッチパッドに Web カメラの画像が表示されない.....	65
123.1. 問題.....	65
123.2. 解決.....	66
124. タッチパッドでウェブラジオのお気に入り削除できない.....	66
124.1. 7インチタッチパッド対応POEスイッチ.....	66
124.2. 7インチタッチパッド起動失敗.....	66
125. タッチパッド: 行/システム/データが見つかりませんエラー.....	67
126. iTunes から購入した音楽を trivum システムに同期できない.....	67
126.1. 問題.....	67
126.2. 解決.....	67
127. NAS 上の iTunes データベースは Library.xml を使用しません.....	68
127.1. 問題.....	68
127.2. 解決.....	68
128. V8/C4 システムのみの既知の問題.....	69

129. ゾーン アクションは編集できません	69
129.1. 解決	69
130. RS232 アダプタはリストできますが、接続/プログラムできません	69
131. IR/RS232 アダプタ電源接続	69
132. IR/RS232 アダプター通信のトレース方法	70
132.1. サーバー側でデバイス I/O トレースを有効にする	70
132.2. アダプタで通信を直接トレース	70
132.3. デバイスを手動で制御する	71
132.4. 典型的な RS232 アダプタの応答	71
132.4.1. RS232 アダプター V 1.03 の例:	71
133. IR/RS232 アダプタのデバイスが反応しない	72
133.1. アダプタがアクティブではありません。ネットワークに見つかりません	72
133.2. アダプタが検出されました	72
133.3. 可能なテスト	73
133.4. RS-232 アダプタからデバイスへの接続	73
134. 古いシステム構成に関する既知の問題	74
134.1. 09.11.20 から TIDAL アカウントの更新が必要です	74
134.2. Spotify アクセスでエラーが表示される: プレミアム アカウントが必要	74
135. カバーアートが Audioplayer 画面に表示されない	75
135.1. 問題	75
135.2. 解決	75
136. 古いソフトウェア バージョンに関する既知の問題	75
136.1. ウェブラジオまたはオーディオサービスのストリームがしばらくすると中断される	75
136.2. Web ラジオ局が再生されない	76
136.3. iOS9 で AirPlay を使用するには、V8.68 以降のソフトウェアが必要です。	76
136.4. 2 番目、3 番目のストリームソース カードの C4 での AirPlay の問題:	76
136.5. trivum iOS アプリ内から Spotify アプリを開くことができない	76
136.6. SC および AudioBox P150 デバイスでのグループ プレイで音が出ない	76
137. 天気予報にはタッチパッド V2.11 が必要です。	76
138. iOS 9.3.5 iPad、iPhone、Safari ブラウザーでの空の Web 視覚化	77
139. RPx アクチュエータ: 予期しない再起動が発生した場合:	77
139.1. trivum Android アプリで検索できない	77
139.2. trivum Android アプリの音量コントロールに到達できない	77
139.3. 新しい SC344m デバイスでは音が出ない	77
139.4. 2022 年秋に配信される一部のデバイスでは直接ソフトウェア アップデートができません	77
139.4.1. 解決策: 2 回更新する	78
139.5. Web ユーザー インターフェイスでタッチ コントロールが機能しない	78
139.6. trivum App for iOS V2.5.0 は古いバージョンの iOS では使用できません	78
139.7. 古い V8 ソフトウェアと iOS 15.4 を搭載した iPad では制御できません	78
139.8. V8 システムの WebUI 障害	78
140. TuneIn のお気に入りの /xml/zone/runCommand.xml が機能しない	79

140.1. 問題	79
140.2. 解決	79
141. 静的 IP は AudioActuator で構成できません	79
141.1. 問題	79
141.2. 解決 :	79
142. 参考文献	80
142.1. Gira HomeServer と QuadClient の問題	80
143. 付録	80
143.1. sfk.exe を使用した AirPlay メッセージ分析	80
143.2. sfk.exe を使用した SpotifyConnect メッセージ分析	81

1. 最近のソフトウェア変更のリスト

trivum システムに問題がある場合は、ここですでに修正されているかどうかを常に確認してください。

- [MusicCenter changelist V9](#)

ここにリストされている変更は、通常、V9 および V10 ソフトウェアで並行して行われます。

- [MusicCenter changelist V10](#)

場合によっては、V10 のみで変更が行われ、ここにリストされます。

- [Touchpad changelist](#)

2. 最近の既知の問題

2.1. Qobuz の再生がエラー 112 で失敗しました

ソフトウェア 9.81 または 10.09 ビルド 17567 に更新してください。

2.2. 予期しない V10 USB-C ケーブル接続エラー

SC344m デバイスとの USB-C ケーブル接続を設定し、すべてが正しく接続されているにもかかわらず、エラーが表示される場合:

"接続が定義されていますが、実際のワイヤが接続されていません"

その理由はケーブル自体にある可能性があります。ケーブルの一方の端からプラグを抜き、180 度回転させて、もう一度差し込みます。ケーブルが部分的に損傷している場合は、これが役立ちます。問題が解決しない場合は、別のケーブルに交換してください。

trivum デバイスには高品質の USB-C ケーブルが必要であることに注意してください。

- USB 3 規格以上を実装します。USB 2.0 では不十分です。
- 5~10 ギガビット/秒の速度をサポートするデータ ケーブルである必要があります。(充電専用ケーブルでは音が出ません。)
- ビデオとオーディオ用の追加ワイヤ、または "DP Alt Mode" (DisplayPort) が必要です。これがないと、自動ケーブル検出は失敗します。

2.3. Deezer

プレイリストの再生が停止し、イベントログにトラックが利用できないと表示される

プレイリストには、もう利用できない古いトラック ID への参照が含まれていました。ソフトウェアは自動的に代替 ID を使用するようになりました。最新のソフトウェア バージョンに更新してください。

3.

赤色の点滅、デバイスに赤色のエラーライトが表示されている、または赤色と他の色

3.1.

RP311v2/RP321/RP341v2/SC340mが赤と黄色に交互に点滅する

これは、ネットワーク ケーブルの接続が切断されていることを意味します。LAN ケーブルを交換するか、ネットワーク スイッチの別のポートを試してから、trivum デバイスのリセットボタンを押してください。

3.2. RP311v2/RP321/RP341v2は赤く点滅している

これは、デバイス ソフトウェアが起動しなくなったことを意味します。

SD カードが緩んでいる可能性があります。デバイスを電源から外し、開きます。SD カードを取り外します (向きを覚えておいてください)。SD カードを再挿入します。デバイスの電源を再接続します。

それでも問題が解決しない場合は、trivum サポートにお問い合わせください。

3.3. RP311v2/RP321/RP341v2 電源コネクタの赤色ライトが点灯

電源コネクタのすぐ近くに小さな LED がありますが、通常はオフになっています。

赤色のライトが点灯し続ける場合は、電源が間違った極性で接続されていることを意味します。すぐに電源を外し、どのケーブルが + でどのケーブルが - であるかを再確認してください。

3.4. SC311mが1秒ごとに2回赤く点滅している

これは、ネットワーク ケーブルの接続が切断されていることを意味します。LAN ケーブルを交換するか、ネットワーク スイッチの別のポートを試してから、trivum デバイスのリセットボタンを押してください。

3.5. SC311m/SC340mが1秒に 1回ゆっくりと黄色に点滅します

起動中にデバイスが赤く点滅し、1 ～ 2 分後に黄色に点滅し続ける場合、デバイス ソフトウェアが起動していないことを意味します。

SD カードが緩んでいる可能性があります。デバイスを電源から外し、開きます。SD カードを取り外します (向きを覚えておいてください)。SD カードを再挿入します。デバイスの電源を再接続します。

それでも問題が解決しない場合は、trivum サポートにお問い合わせください。

3.6. SC311mはIP 192.168.99.73を表示して使用できません

場合によっては、SC311m が ServerAdmin ツールに予期しない IP 192.168.99.73 で表示され、ネットワーク構成の変更を試みても反応しなくなりました。これはおそらく、静的 IP を設定した後に発生し、WLAN の有効化と組み合わせられた可能性があります。

ネットワーク経由で SC311m にアクセスできなくなった場合は、ネットワーク インターフェイスをリセットします。 - ステータス LED が赤く点滅するまで、**Src** と **Power** を同時に押します。キーを放します。 - システムが再起動し、ネットワーク インターフェイスが DHCP にリセットされます。

4. ネットワーク関連の問題 (UDP マルチキャストのブロック)

5. trivum アプリがネットワークで trivum 個のデバイスを検出できない

5.1. 問題：

iOS または Android 用の trivum アプリは、ネットワーク内の trivum デバイスをリストしません。

これはネットワークの問題です。trivum デバイスは、マルチキャスト hello メッセージを受信することによって検出されます。ルーター、スイッチ、WLAN アクセス ポイントなどのネットワーク コンポーネントがこれらのメッセージをブロックする場合があります。

5.2. 解決：

5.2.1. WLAN アクセスを修正する

- 192.168.178.x など、同じサブネットワーク内にある場合は、モバイル デバイスの IP を trivum IP と比較します。
ネットワークが異なる IP 範囲（たとえば、192.168.1.x と 192.168.2.x）を持つサブネットまたは VLAN に分割されている場合、デフォルトではすべてのデバイス検出が無効になります。
サブネットの意味は、トラフィック、特にマルチキャスト UDP トラフィックをブロックすることです。次に、検出トラフィックを通過させるためのルール（ルート）をネットワーク スイッチまたはルーターに追加する必要があります。
- 別の WLAN アクセス ポイントを試してください。たとえば、デバイスを持って部屋から部屋へ移動すると、アクセス ポイントが切り替わる可能性があり、それらのアクセス ポイントの 1 つを使用すると機能する可能性があります。
- trivum が接続されているスイッチに直接接続されているか、そのスイッチまたはルーターに統合されている

WLAN アクセス ポイントを使用してください。

- ネットワークの WLAN アクセス ポイント、ネットワーク スイッチ、およびルーターの構成を確認してください。LAN から WLAN への UDP マルチキャストトラフィックを許可します。一般的または具体的に許可する

グループ 239.255.84.83 ポート 4002 (メイン検出)
グループ 224.0.0.100 ポート 4002 (代替検出)

- WLAN ルーターのファームウェアのアップデートが必要な場合があります。
- モバイル デバイス上の trivum アプリのネットワーク アクセスがブロックされていないことを確認してください。trivum アプリをアンインストールして再インストールしてみてください。

5.2.2. 他の方法で trivum-IP アドレスを見つけ、ブラウザで trivum を使用します

- Windows PC に trivum-IP finder をダウンロードしてインストールします。service.trivum.com から入手できます。LAN ケーブル (WLAN を無効にする) で PC/ノートブックを trivum と同じスイッチに接続します。trivum デバイスの IP アドレスが表示されます。
- また、ネットワーク ルーターの Web 設定を調べて trivum-IP アドレスを見つけることもできます。

次に、モバイル デバイスで通常の Web ブラウザ (Google Chrome など) を開き、その IP アドレスを入力して、モバイル アプリなしで trivum システムを使用します。ブックマークを追加して、より簡単に再度開くことができます。

Android 用の trivum アプリを使用すると、見つかった IP を手動で入力することもできます。

DHCP を使用すると、trivum-IP が後で変更される可能性があることに注意してください。これが頻繁に発生する場合は、ルーター設定で trivum の IP を予約するか、trivum セットアップで固定 IP を設定することを検討してください。

参照: [Ubiquiti Unify Switch を使用した WiFi マルチキャスト設定](#)

6. AirPlay 入力がネットワーク内で見つかりません

6.1. 問題

trivum AirPlay 入力は iPhone には表示されません。

6.2. 解決

- WLAN ネットワークに問題がある可能性があります。
通常の LAN ケーブルを介して AirPlay を使用してみてください。
これを行うには、PC または Mac に iTunes をインストールし、上部の音量バーの右側にある青色のスピーカー選択記号をクリックします。
そこに trivum 個の AirPlay 入力が表示される場合は、WLAN スイッチ、ルーター、またはアクセス

ポイントに問題があります。

例:

- WLAN ルーターが WLAN にマルチキャストメッセージを送信しないように設定されている可能性があります。ルーターの設定を確認してください。
- WLAN ルーターのファームウェア更新が必要な場合があります。まれに、更新前はルーターがマルチキャストをブロックしていて、更新後はマルチキャストを通過させる場合があります。
- Aruba WiFi AP コントローラーなどの一部の WLAN アクセス ポイントには、ネットワークで Bonjour および AirPlay メッセージを有効にするために設定に追加オプションがあります。これらのオプションは詳細に設定でき、_airplay_tcp、_raop_tcp などのプロトコル ID を指定する必要がある場合があります。
- おそらく、WLAN ルーターを別の WLAN アクセス ポイントに交換する必要があります。
- メッセージ ブロック ネットワークの **trivum** 回避策を有効にします:
trivum Web 設定の trivumip/setup で、
music/ストリーミング/airplay/ゾーン名を繰り返し送信する
に移動し、次を選択します: ゾーン名を毎分送信
- + などの複数のサブネットワークを使用するネットワーク 「ケーブル経由のサブネット 192.168.1.x」
「WLAN 経由のサブネット 192.168.3.x」
は通常、デフォルト で すべての マルチキャスト トラフィックをブロックし、Airplay や trivum デバイスの検出を許可しません。 trivum iPhone アプリまたは ServerAdmin ツールを使用すると、KNX IP ルーターのトラフィックが発生しません。
このような場合は、ネットワーク管理者に設定するように伝えてください。
 - Bonjour プロトコル メッセージの完全な送信 双方向のマルチキャスト グループ 224.0.0.251 ポート 5353 経由:
 - Bonjour Discovery 要求のための WLAN から LAN へ
 - Bonjour 検出応答用の LAN から WLAN へ
 - 少なくとも LAN から WLAN へのマルチキャスト グループ 239.255.84.83 ポート 4002 およびマルチキャスト グループ 224.0.0.100 ポート 4002 経由の trivum ディスカバリ メッセージのフル センドスルー
 - 双方向のマルチキャスト グループ 224.0.23.12 ポート 3671 を介した KNX メッセージのフル センドスルー
- また、AirPlay をサポートする他の (自明ではない) デバイスと比較してください。たとえば、一部の Apple AirPlay スピーカーに音楽をストリーミングしてみます。入力が表示されない場合、またはしばらくしても失われる場合は、ネットワークに問題があります。
- クライアント アプリケーション (iPhone アプリなど) の実行中に、Multiroom Setup Tool を開き、
[管理] - [クイック再起動] を選択します。サーバーはその AirPlay 入力を永続的にアナウンスするのではなく、時々のみアナウンスします。再起動すると、これらのアナウンスの即時送信が強制されます

参照: [Ubiquiti Unify Switch を使用した WiFi マルチキャスト設定](#)

7. AirPlay入力を接続できません

7.1. 問題

trivum

AirPlay

入力がリストされ、最初は選択できますが、オーディオを再生しようとする、ポップアップ "接続できません" が表示されます。

7.2. 解決

これは、他のユーザーが別のデバイスを使用して同じネットワーク入力にストリーミングしている場合に発生します。

8. AirPlay 入力は企業ネットワークでは表示されません

8.1. 問題

企業ネットワークは、ネットワークのセグメンテーションを含め、最大限のセキュリティを実現するように設計されています。

- ルーターの異なるポートで異なる IP 範囲を使用する
- および/または VLAN を使用して

たとえば、主要な会社の PC を IP 範囲 192.168.1.x の VLAN に配置し、オーディオ デバイスを IP 範囲 192.168.2.x の VLAN に配置し、モバイル デバイスを IP 範囲 192.168.3.x の WLAN に配置することができます。

デフォルトでは、セキュリティとは、ネットワーク

セグメント間のすべてのトラフィックがブロックされることを意味します。 Bonjour マルチキャスト メッセージを含むすべての UDP メッセージがオーディオ セグメントと WLAN セグメントの間でブロックされるため、モバイル デバイスは Airplay 入力を認識できません。

比較のために、Windows PC を LAN ケーブルで trivum と同じスイッチに接続します。アクティブな WLAN がないこと、およびそれが trivum と同じ IP 範囲内にあることを確認してください。次に、PC に iTunes をインストールします。trivum AirPlay 入力がそこに表示される必要があります。

つまり、AirPlay 入力は同じネットワーク セグメント内では表示されますが、別のネットワーク セグメント (WLAN など) では表示されません。

8.2. 解決

ネットワーク管理者は、セグメント間に例外またはブリッジを構成する必要があります。

1) Bonjour UDP マルチキャスト クエリは WLAN セグメントからオーディオ セグメントに渡される必要があります。

2) Bonjour UDP マルチキャスト応答はオーディオ セグメントから WLAN セグメントに渡される必要があります

ネットワーク デバイス (ルーター、スイッチ、コントローラー) で実行されているファームウェアに応じて、"Bonjour" というオプションを使用するか、マルチキャストグループ 224.0.0.251 ポート 5353 に UDP メッセージを直接渡すことでこれを実現できます。Aruba WiFi AP コントローラーなどの一部の WLAN アクセス ポイントには、ネットワークで Bonjour および AirPlay メッセージを有効にするために、構成に追加のオプションがあります。これらのオプションは詳細に設定でき、_airplay_tcp、_raop_tcp などのプロトコル ID を指定する必要がある場合があります。

ケース 1) のみがブロックされる場合、trivum デバイスには、クエリを取得しなくても AirPlay 入力名を周期的に送信する回避策があります。trivum の Web セットアップで、「音楽」/「ストリーミング」/「AirPlay」に移動し、「ゾーン名を繰り返し送信する」/「ゾーン名を毎分送信する」を有効にします。

ただし、それでも解決しない場合は、ネットワーク管理者に相談してください。

Bonjour ブリッジを構成するだけでは十分ではない場合があります。AirPlay 入力が表示され選択できるが、その後の再生が失敗する場合は、オーディオ セグメントと WLAN セグメント間の完全な UDP および TCP トラフィックを許可するか、WLAN とオーディオ セグメントを同じ VLAN に参加させる必要があります。

詳細:

[Spotify Connect 入力がネットワーク内に見つからない](#)

[trivum アプリがネットワークで trivum 個のデバイスを検出できない](#)

[sfk.exe を使用した AirPlay メッセージ分析](#)

https://www.trivum.com/trivum/docs/en/trivum-faq.html#_airplay_inputs_in_brackets_cannot_be_used

9. Spotify Connect 入力がネットワーク内に見つからない

9.1. 問題

携帯電話またはタブレット用の Spotify クライアントでは、trivum 入力は表示されません。

9.2. 解決

いくつかのケースでは、Spotify Connect が trivum システムで有効になっていない、またはモバイルの Spotify アプリにネットワーク内のデバイスを検索する権限が与えられていないなど、構成の問題である可能性があります。

しかし、ほとんどの場合、それはネットワークの問題です: ネットワークが UDP マルチキャストメッセージをブロックしています。

- WLAN ネットワークがその問題を引き起こす可能性があります。

通常の LAN ケーブルで Spotify Connect を使用してみてください。

これを行うには、trivum と同じネットワーク スイッチに LAN ケーブルで接続されている PC または Mac に Spotify をインストールします。PC/Mac にもワイヤレス インターフェイスがある場合は、それが無効になっていることを確認します。すべてのトラフィックは、ケーブルのみを通過する必要があります。

理想的には、ネットワーク スイッチは、TP-Link 1008P のようなシンプルで管理されていないモデルです。

(マネージド スイッチには、マルチキャスト メッセージもブロックする機能が含まれている場合があります。)

次に、Spotify アプリでデバイスを検索します。

trivum のネットワーク入力が表示されている場合は、WLAN スイッチ、ルーター、またはアクセス ポイントに問題があります。

例:

- WLAN ルーターが WLAN にマルチキャスト メッセージを送信しないように設定されている可能性があります。ルーターの設定を確認してください。
- WLAN ルーターのファームウェア更新が必要な場合があります。まれに、更新前はルーターがマルチキャストをブロックしていて、更新後はマルチキャストを通過させる場合があります。
- Aruba WiFi AP コントローラーなどの一部の WLAN アクセス ポイントには、ネットワークで Bonjour および AirPlay メッセージを有効にするために設定に追加オプションがあります。これらのオプションは詳細に設定でき、"_spotify-connect_tcp" などのプロトコル ID を指定する必要がある場合があります。
- おそらく、WLAN ルーターを別の WLAN アクセス ポイントに交換する必要があります。

- + などの複数のサブネットワークを使用するネットワーク subnet 192.168.1.x via cable subnet 192.168.2.x via WLAN

は通常 all マルチキャスト トラフィックを デフォルトで ブロックし、Spotify Connect を許可せず、trivum デバイスを検出しませんtrivum iphone アプリまたは ServerAdmin ツールによるもので、KNX IP ルーターのトラフィックはありません!

そのような場合は、ネットワーク管理者に構成するよう伝えてください

- マルチキャスト プロトコル メッセージの完全な送信 双方向のマルチキャスト グループ 224.0.0.251 ポート 5353 経由:
 - Bonjour Discovery 要求のための WLAN から LAN へ
 - Bonjour 検出応答用の LAN から WLAN へ
- 特に大規模な管理対象スイッチ (構成インターフェイスを備えたスイッチ) の場合、ネットワーク スイッチ自体がすべてのマルチキャストをブロックする可能性があります。ネットワークスイッチ構成の詳細については、[グループプレイでのネットワーク障害](#) を参照してください。

また、trivum デバイスの再起動を試みます (理想的には Web 構成から)。ネットワークがマルチキャスト メッセージを 1 つの方法でのみブロックする場合、少なくとも Spotify Connect の入力を一時的に表示するのに役立ちます。

さらに詳しい情報:

[Ubiquiti Unify Switch を使用した WiFi マルチキャスト設定](#)
[sfl.exe を使用した SpotifyConnect メッセージ分析](#)

10. KNX IP

ルーターが見つからないか、何も送信しない

10.1. 問題

trivum ミュージック サーバーは KNX メッセージを受信しません。 KNX IP ルーターは Web 構成に表示されません。

10.2. 解決

- 正しい KNX IP ルーターまたはインターフェイス モードを使用していることを確認してください。
 - インターフェイスは、192.168.1.x などの通常の LAN IP のみを介して、一度に 1 つのパートナーのみとの TCP 通信を使用します。
 - ルーターは通常、アドレス 224.0.23.12 経由で UDP マルチキャスト通信を使用します。
- WLAN を使用しないでください。 IP ルーターが WLAN で接続されている場合、UDP マルチキャスト メッセージ (すべての KNX トラフィックに必要) がローカルネットワークを通過しない可能性が非常に高くなります。
- サブネットワークを使用しないでください。たとえば、IP ルーターが 192.168.2.x のようなネットワークにあり、trivum システムがネットワーク 192.168.1.x にある場合、224.0.23.12 経由のものを含め、すべての種類のマルチキャスト メッセージがブロックされます。
- できるだけ直接接続してください。少なくともテスト用に一時的に、trivum と同じネットワークスイッチに IP ルーターを接続します。 trivum と IP ルーターの間に多数のネットワークスイッチがある場合、一部のスイッチが UDP マルチキャスト メッセージの通過を拒否する可能性があります。
- trivum と KNX IP ルーターの両方を管理対象ネットワークスイッチまたはルーターに直接接続すると、これが UDP マルチキャスト メッセージを通過しないことがあります。また、KNX IP ルーター名はマルチキャストで送信されるため (アドレス 224.0.23.12)、trivum では表示されません。その場合は、ネットワークスイッチまたはルーターの構成にアクセスし、マルチキャスト設定を検索する必要があります。これは、Querier で IGMP スヌーピングを有効にするか、両方を無効にすることで解決できます。以下の記事も参照してください:
https://www.trivum.com/trivum/docs/en/trivum-troubleshooting.html#_knx_ip_router_sends_knx_temporary_and_then_nothing
https://www.trivum.com/trivum/docs/en/trivum-troubleshooting.html#_network_failure_on_group_play 場合によっては、ネットワークスイッチ /ルーターを再起動したり、ファームウェアを更新したりすると問題が解決することもあります。
- PC またはノートブックの ETS グループ モニターと比較してください。そうするために、
 - ノートブックで WLAN を無効にします。
 - trivum と同じネットワーク スwitchにケーブルで接続します。
 - マルチキャストで IP ルーター モードを使用するように ETS グループ モニターを構成します。
注: ETS5 では、少なくとも

スタンドアロン (IP ルーター ハードウェアなし)
では不可能になる可能性があります。それではETS4を試してみてください。

。予期したメッセージが表示されるかどうかを確認します。

- KNX/setup KNX communication の下にある trivum Web 構成を開きます。
 - "トレースバス通信"を有効にします。
 - KNX ログを表示します。ここには、すべての受信メッセージが表示されます。
 - リロード (F5) を繰り返し押して、更新を表示します。
KNX ログを ETS グループ モニターに表示される入力と比較します。
- KNX テスト メッセージを ETS グループ モニターから直接送信します。
ノートブックをケーブルで同じスイッチに実際に接続した場合、これは常にトリバムに到達する必要があります。
trivum KNX ログで、テスト メッセージが到着したことを確認します。
- ETS テスト メッセージが到着した場合
 - 壁にある実際の KNX ボタンを押す
 - ETS で入力生成されるかどうかを確認する
 - trivum の KNX ログと比較してください。
- ETS のみが入力を表示し、trivum を表示しない場合は、IP ルーターでフィルタリングを無効にする必要がある場合があります。 ETS のダミーアプリケーションのハードウェア アドレスが予期せずリセットされ、フィルタリングによってトラフィック ブロックが発生することがあります。

11. KNX IP ルーターは KNX を一時的に送信し、その後何も送信しません

11.1. 問題

trivum デバイスの再起動後、KNX IP ルーターが表示され、trivum にリストされます。選択できます。いくつかの KNX メッセージを受け取ります。

しかし、しばらくすると、すべてのトラフィックが停止します。 IP ルーターは表示されなくなりました。次回のtrivumの再起動まで、KNXメッセージは受信されません。

11.2. 解決

これは、管理されたネットワーク スイッチで発生する可能性があります。おそらく、そのようなスイッチで

- IGMP スヌーピングがアクティブです
- しかし、アクティブな IGMP クエリアはありません。

IGMP スヌーピング の意味は、マルチキャスト トラフィックを減らすことです。KNX メッセージに関心のないネットワーク デバイスは、マルチキャスト トラフィックを受信しません。

しかし、誰が興味を持っていますか？それは **Querier** によって検出されます。数分おきに、質問 "who want UDP (KNX) multicast traffic?" が、スイッチに接続されているすべてのネットワークデバイスに送信されます。デバイスは、"I want traffic for address 224.0.23.12" のように応答する必要があります。ネットワークスイッチはそれを記憶し、返信した人に送信を続けます。

要約: ネットワーク スイッチを構成する場合、

- クエリアで IGMP スヌーピングを有効にする
- または、IGMP スヌーピングをまったくアクティブにしないでください。

ネットワーク スイッチの構成に関する拡張記事も参照してください。

https://www.trivum.com/trivum/docs/en/trivum-troubleshooting.html#_network_failure_on_group_play

それでも問題が解決しない場合

ネットワーク スイッチが多すぎる可能性があります。たとえば、ネットワークが次のように見える場合

KNX IP ルーター $\Leftrightarrow$ スイッチ 1 $\Leftrightarrow$ スイッチ 2 $\Leftrightarrow$ スイッチ 3 $\Leftrightarrow$ trivum

その場合、マルチキャストおよび IGMP メッセージが IP ルーターから trivum に向かう途中で 失われることがあります。スイッチは、誰がどのトラフィックを要求し、誰に送信するかを判断できなくなります。ネットワークを次のように変更します。

KNX IP ルーター $\Leftrightarrow$ スイッチ 1 $\Leftrightarrow$ trivum

つまり、常に trivum を IP ルーターとまったく同じネットワーク スイッチに接続します。

技術スタッフへの注意: Linux システムを使用している場合は、次の方法でアクティブな IGMP クエリアをリッスンできます。

tcpdump igmp

クエリアがアクティブな場合、次のようなものが表示されます

12:15:10.027907 IP 0.0.0.0 > all-systems.mcast.net: igmp クエリ v3

数分おきに。

12. マスター/スレーブ併用不可

12.1. 問題：

スレーブ デバイスをマスターに統合しようとする、スレーブ デバイスはマスターでは表示されないため、選択できません。

これは通常、マルチキャスト ネットワークの問題です。

スレーブ デバイスは、ネットワーク内のすべてのデバイスにマルチキャストで hello メッセージを送信します。ただし、複数のネットワーク

スイッチがある場合、スイッチからスイッチへのこのようなメッセージの受け渡しを拒否する場合があります。単一のスイッチでさえ、マルチキャストメッセージをブロックする場合があります。

12.2. 解決：

まず、スレーブ デバイスが実際にスレーブ モードになっていることを確認します。 Web ブラウザを開き、スレーブ デバイスごとに `deviceip/setup` を開きます。システム/セットアップ/マスター/スレーブ構成に移動し、デバイスがスレーブ モードに設定されていることを確認します。

すべての trivum デバイスが同じネットワーク スwitchに接続されていることを確認します。

すべてを LAN ケーブルで接続します。WLAN ではありません。

管理対象のネットワーク

スイッチまたはルーターがある場合は、その構成を確認して、マルチキャストが許可されているかどうか、またマルチキャストが常にすべてのネットワーク ポート間で渡されるかどうかを確認します。

また、ネットワーク スwitchやルーターを再起動してみてください。その後 (一時的に) 動作する場合は、ネットワーク スwitchを別のモデルに交換するか、すべての trivum コンポーネントをルーターに直接接続するのではなく、別のスイッチに接続することを検討してください。

マルチキャスト構成に関する次の記事もお読みください。

[多くのデバイスでのグループプレイで音が出ない](#)

13. 多くのデバイスでのグループプレイで音が出ない

13.1. 問題：

5 つ以上 trivum デバイスのマスター/スレーブ システムがあります。
グループで音楽を再生すると、一部のデバイスで一時的または永続的に音が出ないことがあります。

13.2. 技術的背景:

これは、UDP マルチキャスト トラフィックがネットワーク スwitchによってブロックされていることが原因です。

マルチキャストとは、1 つのデバイス (グループ プレイ マスター ゾーンを持つ) がオーディオ パケットをネットワーク全体に送信することを意味します。これらのオーディオ パケットの再生に関心のあるターゲット デバイスは、そのトラフィックをリッスンします。マルチキャストは、オーディオ パケットの送信先と送信先を決定する必要があるため、ネットワーク スwitchで非常に複雑な作業を引き起こす可能性があります。通常、複数のネットワーク スwitchが関与するとすぐに失敗します。

下の trivum Web 構成を調べると、

次のようなメッセージが表示されます。

```
192.168.1.100:1204 did not confirm an audio package. (54 4d 05 04)
192.168.1.101:1204 did not confirm an audio package. (54 4d 05 04)
192.168.1.102:1204 did not confirm an audio package. (54 4d 05 04)
```

これは、マルチキャスト IP トラフィックがブロックされたことの確認です。この例では、IP 192.168.1.100 ff のデバイスはマルチキャスト パケットを取得できなかったため、オーディオを再生できませんでした。

デフォルトでは、trivum システムは 5 台以上のデバイスがシステム内にあるとすぐに自動的にマルチキャスト オーディオを使用します。2 ~ 4 台のデバイスでは、使用するスイッチの種類に関係なく、非常に信頼性の高い UDP ユニキャストで音声を送信します。次の Web 設定でどのモードが使用されているかを確認できます。

- V9: システム/セットアップ/詳細設定/グループプレイにユニキャストオーディオを使用
- V10: デバイス/プレーヤー/一般設定/グループ プレイにユニキャスト オーディオを使用

13.3. 解決：

trivum デバイスが接続されているすべてのネットワーク スイッチを再起動すると、しばらくの間、オーディオが再び再生される可能性があります。場合によっては、ルーターを再起動することも役立つ場合があります。より永続的な解決策を得るには、次の手順に従ってください。

- すべての trivum デバイスが 同じネットワーク スイッチに接続されていることを確認してください。それらが複数のスイッチに分散されるとすぐに、スイッチ自体が他のスイッチに何を送信するかを決定する必要がありますが、これは複雑で失敗する可能性があります。
- 管理されたスイッチの代わりに、TP-Link 1008P のような 単純な管理されていないネットワーク スイッチ を試してください。
シンプル なスイッチを使用すると、複雑なオプションを構成する必要がなく、ファームウェアは非常に信頼性があります。最大 7 つの trivum デバイスを備えたマスター/スレーブ システムがある場合は、これらすべてを TP-Link 1008P に接続し、残りのポートを現在使用しているネットワーク スイッチに接続します。
- グループ制限の回避策 を使用することもできます: Web 構成で、
 1. オプション
を設定します V9: システム/セットアップ/詳細/グループ プレイにユニキャスト オーディオを使用する
V10: デバイス/プレーヤー/全般/グループ プレイにユニキャスト オーディオを使用する
常に
 2. 下 構成/ゾーン グループ/ゾーン グループの追加
*最大 4 台のデバイス*のみを含む定義済みのグループを作成します。

3. 下 構成/ゾーン グループ/その他の設定

セット: ユーザーは事前定義されたグループを選択できます

このようにして、システムを 最大 4 台のデバイスで再生するグループ (ユニキャスト オーディオのみ) に制限します。グループ内で 5 台のデバイスを許可することもできますが、これが機能するかどうかはわかりません。この場合、グループ マスター ゾーンは同じオーディオ パケットを 6 回送信する必要があり、オペレーティング システムでネットワーク キュー オーバーフローが発生するため、6 台のデバイスは通常多すぎます。

これらのヒントが役に立たない場合、または trivum 個のデバイスを大規模なマネージド スイッチに接続したい場合は、次の記事を読み続けてください。

14. グループプレイでのネットワーク障害

14.1. 問題：

一部のゾーンで音が出ない、コントロールが遅い、Installer Line 製品でのグループ プレイ中、またはマルチキャスト オプションがアクティブな状態での InStreamer プレイ中にネットワークがブロックされた。

14.2. 解決：

1. trivum システムを最新のソフトウェアに更新します。

2. trivum InStreamer デバイスの使用中に問題が発生した場合は、[Hardware]/[Instreamers]/[Instreamer]/[Enable InStreamer Multicast] でマルチキャスト オプションを無効にすることができます。複数のゾーンで同じ InStreamer を直接使用することはできなくなります。ただし、グループを作成することで、複数のゾーンで同じ InStreamer を聞くことができます。

3. グループプレイで問題が発生する場合は、次の Web 設定でユニキャスト オーディオ オプションを試してみてください。

- V9: システム/セットアップ/詳細設定/グループプレイにユニキャストオーディオを使用する
- V10: デバイス/プレーヤー/全般/グループ プレイにユニキャスト オーディオを使用する

このオプションを使用すると、グループ プレイのオーディオ データはマルチキャストではなく、すべてのネットワーク スイッチで動作する UDP ユニキャストによって送信されます。これは、データを送信するマスター ゾーンでの負荷が高くなるため、グループに含まれる trivum デバイスがあまり多くない場合にのみ機能します。 4 台のデバイス (例: 4x SC344) で安全に動作するはずですが、より多くのデバイスで引き続き動作する可能性があるため、このオプションを試して、グループ再生がまだ安定しているかどうかを確認してください。ただし、たとえば 10x AudioBox または 10x RP310 システムでは、このオプションは機能しなくなります。ここでは、以下の 4. で説明されているように、マルチキャストを使用し、スイッチ構成を適用する必要があります。

- IGMP 対応のネットワーク スイッチを使用します。
スイッチで、アクティブな "Querier" (おそらくスイッチに依存) を含めて、IGMP スヌーピングが (スイッチ構成サーフェスを介して) 実際に使用されていることを確認します。

グループ オーディオ再生は、高いネットワーク トラフィックを生成します。 IGMP プロトコルは、このトラフィックがそのトラフィックに関心のあるデバイスだけに到達するようにします。ただし、これにはスイッチが IGMP を理解する必要があり、trivum デバイスには上記のソフトウェアバージョンが必要です。

IGMP をサポートするスイッチは、たとえば、HP 1920G、HP-E2620-24-PoEP、Cisco SG300-10 です。

さらに、システムを iPad で制御する場合は、Apple Airport Express WLAN アクセスポイントをお勧めします。

HP 1920G スイッチを使用した構成例:

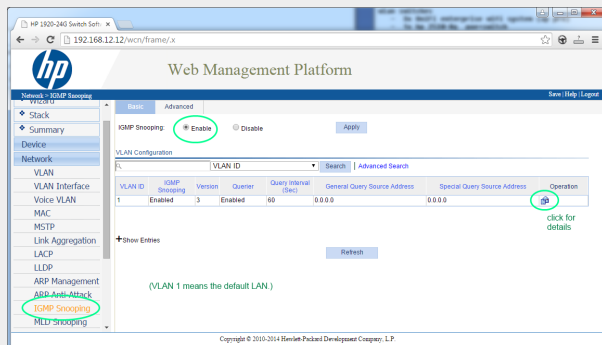


Figure 1. スクリーンショット IGMP スヌーピングの有効化。
(マウスの右ボタンを使用してから、画像を開く)

最初に IGMP をグローバルに有効にします。ただし、[操作]の下にもクリックして設定する必要があります。

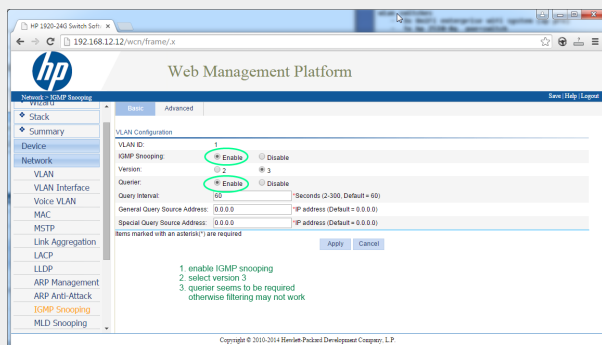


Figure 2. スクリーンショット IGMP スヌーピングとクエリアを有効にする

有効: IGMP、バージョン 3、クエリアあり。

次に、右上にある "Save" を選択して、すべての設定を永続的に保存します。

ケーブル配線にネットワーク ループがあると思われる場合は、MSTP/Global/Enable STP Globally/Enable も有効にしてください。

14.3. お客様のネットワーク トポロジで考えられる問題:

複数のスイッチを使用する場合は、すべてが IGMP をサポートするか、IGMP をサポートするスイッチが trivum 個のデバイスすべてを含む一番上に配置されるように注意する必要があります。

したがって、ネットワークは次のようになります。たとえば、次のようになります。

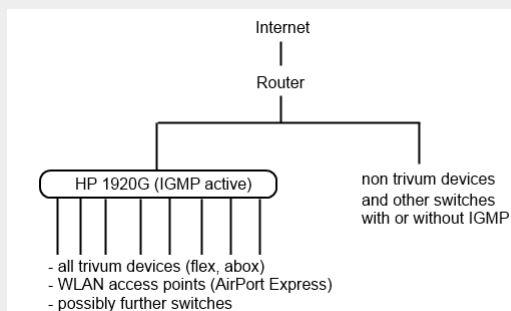


Figure 3. トポロジー

不要な音声メッセージによる非 trivum デバイスのフラッディングを回避するため。

14.4. その他のスイッチの構成:

HP-E2620-24 スイッチでは、デフォルトでオプション "IGMP" のみがあり、詳細はありません。追加のグローバル保存オプションは必要ないようです。このスイッチはデフォルトでクエリアを使用しているようです。私たちのテストでは、IGMP フィルタリングはすぐに機能しました。詳細を設定することもできますが、そのためには RS232 ケーブルでそのスイッチに接続する必要があります。スイッチを再起動するときに、スイッチの構成に戻るには、背後にパスなしで IP を入力する必要がある場合があります。1920G と同じですが、ネットワークの問題が解決しない場合は、有効にすることができます: スパニング ツリー / ツリー管理/STP

Cisco SG300-28 スイッチで次を選択します。

```
Multicast
Properties/Bridge Multicast Filter: Enable
IGMP snooping/Status: Enable
IGMP Table: Edit
  IGMP Snooping Status: Enable
  IGMP Querier Status: Enable
  IGMP Querier Version: IGMPV3
```

これらの値を設定した後、フィルタリングがアクティブになるまで 2 ～ 3 分待ちます。上部にある点滅している "save" ボタンを選択し、次を選択します: source/running config、destination/startup。

Cisco は、ネットワーク ループの場合に STP もサポートします。

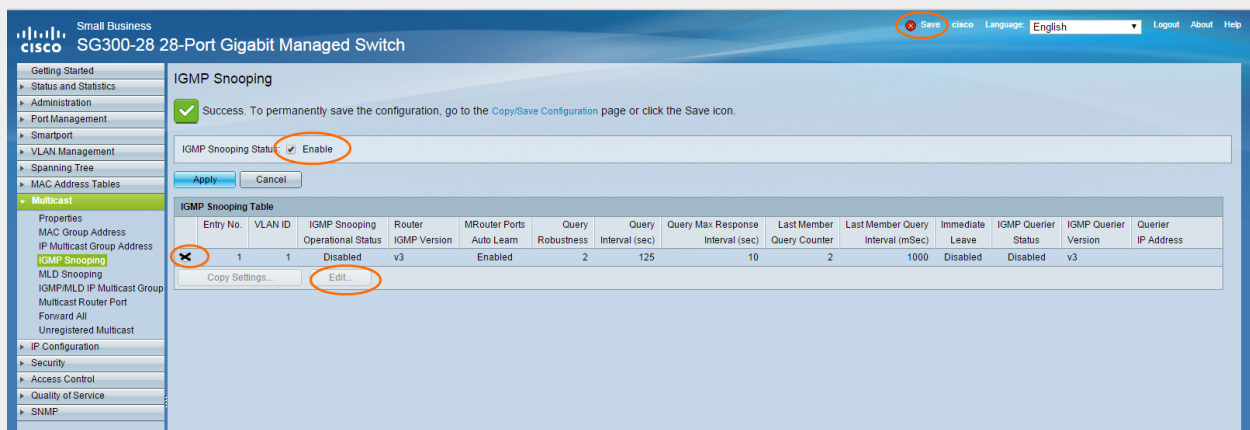
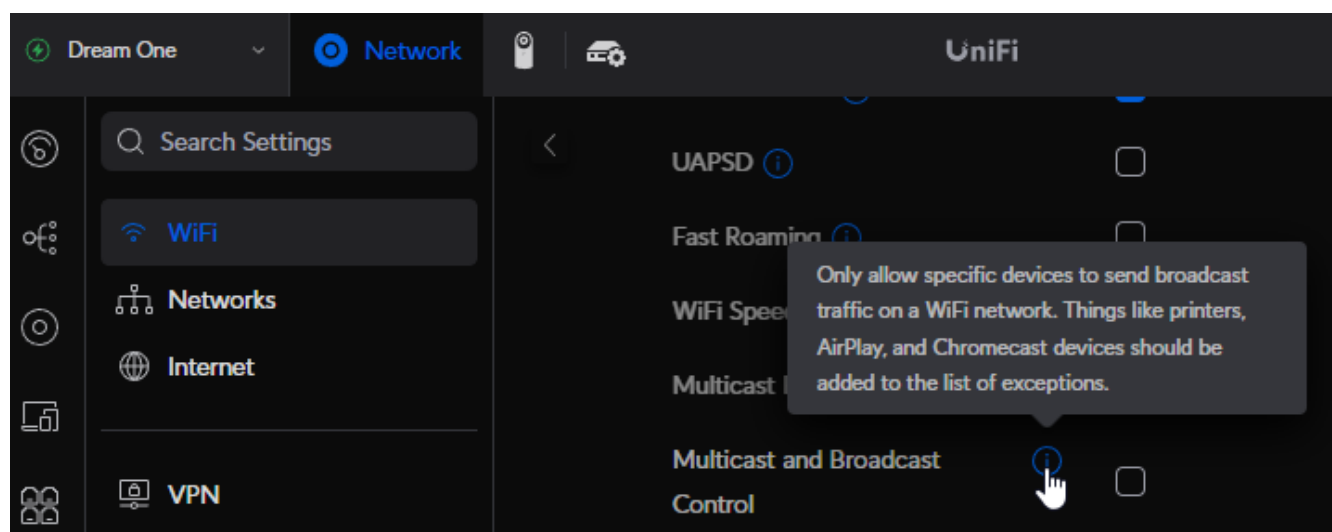


Figure 4. Cisco IGMP スヌーピングを有効にする

15. Ubiquiti Unify Switch を使用した WiFi マルチキャスト設定

Unify Dream One/UDM Pro スイッチの管理ページでは、AirPlay 入力、Spotify Connect 入力の可視性 (非可視性)、および trivum アプリによる trivum デバイスの検出に最も関係する設定は次のとおりです。

- 設定/WiFi/(ネットワークを選択)/詳細 (手動)/マルチキャスト拡張
- 設定/WiFi/(ネットワークを選択)/詳細 (手動)/マルチキャストとブロードキャストの制御



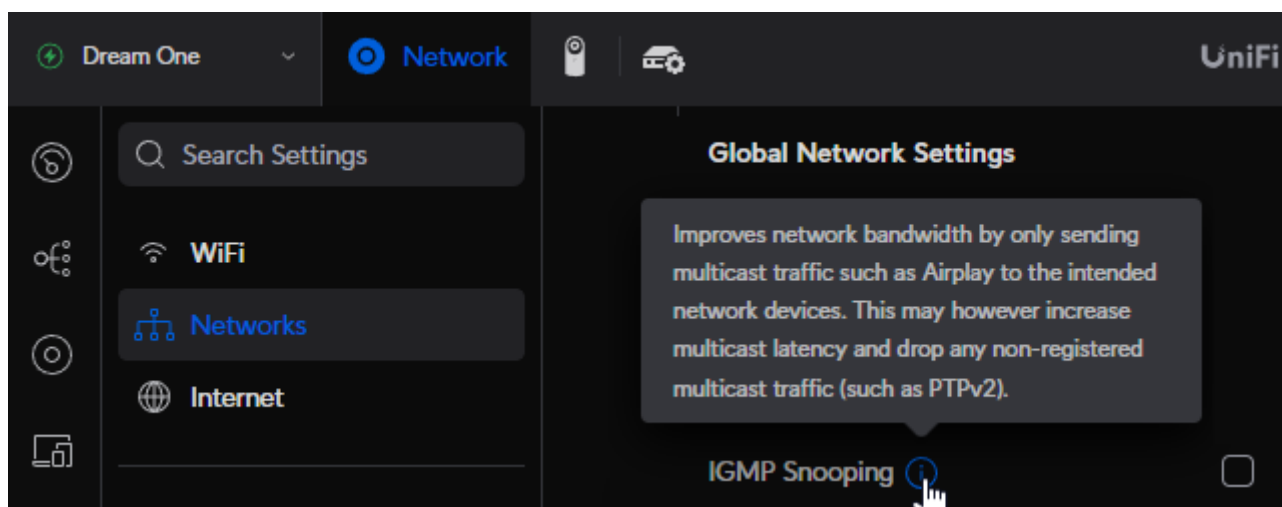
"Multicast Extension" が設定されている場合は無効にします。これは、マルチキャストトラフィックをユニキャストに変換することを目的としています。これは trivum デバイスではサポートされていません。

"マルチキャストおよびブロードキャスト制御" が設定されている場合は、テストのために無効にします。ネットワークでこれを設定する必要がある場合は、例外リストに trivum デバイスの MAC アドレスを追加して設定を拡張します。

このような変更を行った後、モバイルで AirPlay 入力が表示されるようになる前に、trivum デバイスをすばやく再起動するか、AirPlay 設定で "「ゾーン名を毎分送信」" を有効にする必要がある場合があります。

デフォルトでは無効になっている設定もいくつかあります。設定されている場合、デバイスの可視性がブロックされる可能性があるため、(i) 情報テキストを注意深くお読みください。

- 設定/ネットワーク/グローバルネットワーク設定/IGMP スヌーピング



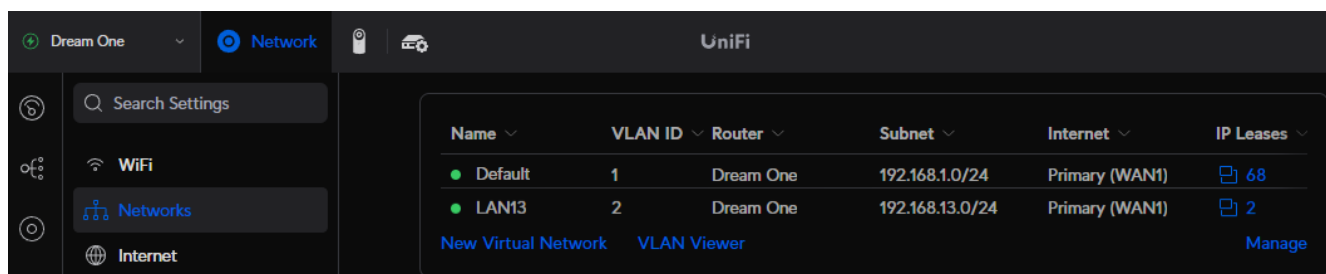
これが設定されている場合は、テストのために無効にしてください。たとえば、多数のデバイスでのグループプレイ中などにネットワークが過負荷になる場合は、有効にしてください。

- 設定/ネットワーク/(ネットワークを選択)/詳細 (手動)/分離

これを設定しないでください。そうしないと、デバイスが互いを認識できなくなります。

15.1. 異なるサブネット（VLAN）間のトラフィック

Unify スイッチで、"Settings/Networks" に移動して、VLAN のリストを取得します。例:



エントリが複数ある場合、ネットワークは異なるセグメント、つまり VLAN に分割されます。

デフォルトでは、**VLAN** 間のマルチキャスト トラフィックはすべてブロックされます。

したがって、この例では、IP 192.168.13.x を持つ trivum 台のデバイスは、IP 192.168.1.x を持つデバイスでは表示されず、その逆も同様です。

ネットワーク 192.168.1.x の携帯電話または iPad には、192.168.13.x の trivum SC344m または RP341v2 の AirPlay 入力または SpotifyConnect 入力は表示されません。また、モバイルで実行されている trivum アプリにも、これらの trivum デバイスは表示されません。

ある VLAN 内の KNX IP ルーターは、別の VLAN 内の trivum デバイスからは認識されません。

理論上は、異なる VLAN 間でマルチキャスト

トラフィックを通過させるためのルールを追加できます。ただし、これはこのドキュメントの範囲を超えており、詳細な知識を持つネットワーク管理者が必要です。

16. trivum

デバイスでオーディオをストリーミングする際の WLAN エラー

16.1. 問題

trivum は、マルチキャスト メッセージを使用して、スレーブに同期されたマスター AudioActuator からオーディオを送信できます。ネットワークで使用されているスイッチによっては、マルチキャストトラフィックをフィルタリングできる場合とできない場合があります。

16.2. 解決

[IGMP スヌーピングを有効にする]
オプションをサポートするスイッチを使用してください。このオプションを使用すると、マルチキャストメッセージは、この種のトラフィックにサブスクライブしたデバイスにのみ送信されますが、WLAN などのネットワーク全体には送信されません。スイッチ構成の詳細については、こちらをお読みください:
[多くのデバイスでのグループプレイで音が出ない](#)

17. AirPlay の音飛び

17.1. 問題

AirPlay のサウンド ドロップアウトは、主に WLAN の受信の問題が原因です。

17.2. 解決

1. WLAN 経由の AirPlay と LAN ケーブル経由の AirPlay を比較します。
2. PC または Mac に iTunes をインストールする
3. PC/Mac が LAN ケーブルのみでネットワークに接続されていることを確認してください。WLAN では接続されていません。
4. iTunes
で AirPlay 出力として trivum を選択します (iTunes の上部、音量スライダーのすぐ近く)。
5. .mp3 音楽ファイルを再生する
 - LAN ケーブルを介して iTunes からは音楽が再生されるが、WLAN を介して AirPlay デバイスからは再生されない場合、問題は WLAN の受信不良が原因です。

さらに、trivum で音楽ファイルの直接再生を確認します。音楽ファイルを直接再生すると音が途切れる場合、問題は AirPlay に関連していません。

18. その他の問題 (UDP マルチキャスト関連ではない)

19. ケーブルプロバイダーによって FM ラジオの受信が無効にされました

ドイツのケーブルプロバイダーの中には、ケーブルネットワークからラジオの配信を削除したところもあります。

FM

この場合、次の選択肢があります：

- 次の記事に示すようなアンテナを使用して、無線で FM ラジオを受信します。
- 以下の記事に示すようなアンテナを使用して、DAB+ ラジオを無線で受信します。
- DVB-C ラジオ チューナーを購入します (例:
<https://www.amazon.de/Vistron-VT855-Kabelradio-Kabelfernsehen-Telecolumbus/dp/B078J9MNKP/>
)。これを trivum デバイスのライン入力に接続します。
- TuneIn Web Radio を使用します。

20. DAB 音声受信なし

DAB は多くのステーションを見つけることができますが、音声は再生されていません。

ご家庭でケーブル テレビとラジオをご利用の場合、ほとんどのケーブル ネットワークでは FM ラジオのみが受信され、DAB+ は受信されない可能性があることに注意してください。これは、DAB の周波数範囲がインターネットなどの他のサービスと互換性がないためです。

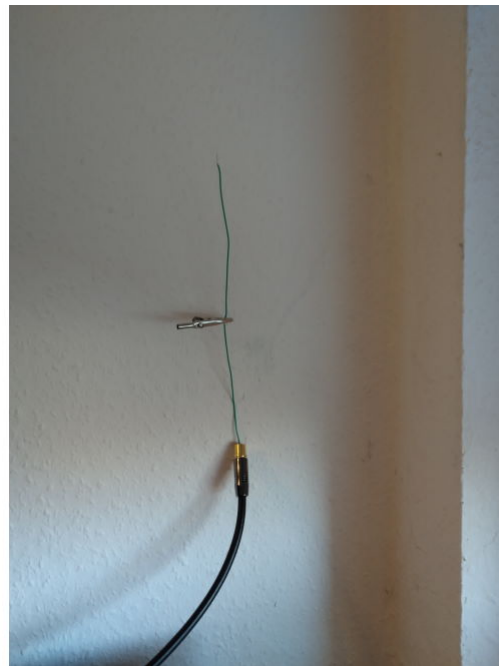
多くの場合、DAB は 航空便のみで受け取ることができます。

単純な 20 cm ワイヤを trivum デバイスで直接使用する場合、スイッチ キャビネットが地下にない限り、これは RP341v2、RP311v2、RP321 などのデバイスで機能する可能性があります。

SC344m では、4 つのゾーンすべてを再生すると、アンプの電子機器がデバイスのすぐ近くにあるワイヤと干渉するため、機能しなくなります。DAB+ は低信号電力で動作し、FM 受信とは対照的に干渉に非常に敏感です。

これを解決するには、

- 2m 以上のシールド付きアンテナ ケーブルと適切なアダプターを入手してください。それを SC344m アンテナ コネクタに接続します。
- SC344m から数メートル離れたケーブルの反対側で、単純なワイヤまたはスロー アンテナを接続します。これは、居間レベルまたはそれ以上のレベルで十分なはずで、



- SC344m が地下室にある場合は、SC344m を外部アンテナに接続するか、ワイヤを接続するかアンテナを投げる家の高いレベルまで長いアンテナケーブルを使用する必要があります。

21. デフォルトの **Stream**、**Tuner**、または **LineIn** アクションを非表示にするオプションが見つかりません

ソフトウェア 9.72 以降、これらの設定は Web 構成に移動されました。

ソフトウェア V9 では、以下を参照してください。

configuration / actions / define which standard sources should be available

ソフトウェア V10 では、以下を確認してください。

システム/アクション/一般設定をカスタマイズ

デフォルトの LineIn の非表示は、次のゾーンごとに設定されます。

V9: configuration / zones / zone / basic settings / default sources
V10: customize / zones / zone / define the default sources

22. WebUIで検索できない

NAS ライブラリまたは TuneIn で検索しようとする、キーボードが表示されません。

ソフトウェア V9.73 ビルド 16282 以降に更新し、右上の 3 つのストライプ ボタンを長押しして、すべてのコンテンツをリロードします。

また、検索フィールド自体を長押しする必要がある場合もあります。

ライブラリ検索では、テキスト "Any pattern" NAS pattern" に触れないようにしてください。その右の空のフィールドだけに触れてください。

23. Spotify が予期せずゾーンで再生される

問題: Spotify Connect によってゾーンが予期せずオンになります。

23.1. 考えられる理由

1) ゲストに trivum システムに Spotify をストリーミングすることを許可し、ゲストが家を出た後、インターネット経由で家の中で再生が有効になることを知らずに、Spotify アプリで [再生] を押した場合

2) 外出中の家族に Spotify アカウントのデータを渡しましたが、その人はインターネット経由で家の中で再生できることを知らずに [再生] を選択しました。

3) 家のどこにでも Spotify アプリとアカウントデータがログインされたデバイス (タブレットなど) があり、何らかの理由でそこから再生がアクティブ化されます。

23.2. 解決策 1: 再生開始を特定のアカウントに制限する

ケース 1) の場合は、Info/Inspect/Eventlog の下の trivum セットアップに移動します。

そこには、どの時点で Spotify ユーザーがあなたのシステムで再生したのかという明確な情報が見つかるはずで

```
12.6 / 21:28:31 SPOT: 1334.2 StartSpotCon - Zone Living Room - user ewfihehwfu3hr3e
```

それが自分のユーザーでない場合は、次の場所に移動します。

音楽/ストリーミング/Spotify Connect

次に、「"spotifyconnect play を選択したユーザー名に制限する"」を選択し、表示される指示に従います。こうすることで、自分の Spotify ユーザーのみが trivum システムでの再生を許可されます。

2)、3)の場合、アカウントの使用者が分からない場合

- ユーザーでSpotify.comにログインします

- "account" の下のパスワードを変更してください
- "アカウント"の下で、「どこでもサインアウト」を選択します

次に、携帯電話の Spotify アプリに移動します。新しいパスワードで再度ログインします。 trivum システムに再度接続します。今それができるのはあなただけです。

注意: SpotifyConnect プリセットのお気に入りを trivum デバイスに保存した場合、パスワードを変更した後もそれらを使用できるかどうかはわかりません。場合によっては、それらを再作成する必要があります。

23.3. 解決策 2: 再生開始時にゾーンのアクティブ化を無効にする

もう 1 つの解決策は、Spotify Connect を介してゾーンのアクティブ化を無効にすることです。

V9 マルチルーム セットアップで、次の場所に移動します。

構成/ゾーン/ゾーン/基本設定/制御ゾーンの選択

次に、「ネットワーク入力でアクティブ化するゾーン: ゾーン制御なし」を選択します。

ソフトウェア V10 では、次の場所に移動します。

カスタマイズ/ゾーン/ゾーン/デフォルトのソース

ストリーマーの歯車アイコンを選択して、ストリーマーの設定を変更します。そこには「ストリーマーの SpotifyConnect 設定を構成する」があります。その中で、「"」「Spotify Connect リスナーを表示」"を選択します。このオプションを設定すると、"Show SpotifyConnect Speaker 'Zonename'" が自動的に無効になります。

これにより、SpotifyConnect 入力はゾーンにリンクされなくなり、ゾーンをオンにすることができなくなります。

2) Spotify を手動で再生するグローバル アクションを作成します。

V9 マルチルーム セットアップで、次の場所に移動します。

設定/アクション/常に利用可能なアクションを定義

V10 マルチルーム セットアップで、次の場所に移動します。

カスタマイズ/アクション/常に利用可能なアクションを定義

次にアクションを作成します。

Spotify の再生は 2 つのステップで行われます。

- 1) 携帯電話の Spotify アプリで、trivum ネットワーク入力 (現在は別の名前が付いている可能性があります) を選択し、再生を開始します。ゾーンがオンになっていないため、trivum では何も聞こえません。
- 2) trivum アプリのターゲット ゾーンに移動し、"Spotify Connect" アクションを選択します。これで音が聞こえます。

24. Bluetooth が AudioBox P150 とペアリング /再生できない

- ソフトウェア V9.72 ビルド 16033 以降があることを確認してください。
- Web 設定で AudioBox P150:
 - の WLAN を有効にし、「セットアップ/ネットワーク (WLAN)」に移動して、"enable" を選択します。
 - ネットワークをスキャンして実際の WLAN ネットワークに接続することは「必須」ではありません。
 - "enable" スイッチをアクティブにするだけです。
 - AudioBox がマスター/スレーブ構成のスレーブである場合は、「audioboxip/setup」の下にある AudioBox デバイスの Web 構成に移動して WLAN を有効にする必要があります。

25. RP341v2 パーマネント ブルー ライト

これは、電源電圧が低すぎることを示しており、おそらく 18 V を下回っています。

電源への接続ケーブルを確認します。電源自体をチェックし、出力電圧を測定します。あまりにも多くのエネルギーを消費する可能性のある同じ電源に他の電力消費者が接続されていないか、または同じ電源タップに時々しか使用されない他の消費者向けデバイスがあるかどうかを確認してください。疑わしい場合は、電源全体を交換するか、別のソケットに接続してください。

26. RP311v2 RP321 RP341v2 アクチュエーターは紫/紫に点滅します

これは過電圧エラーであるため、デバイスを電源から直ちに切断してください。安全のためスピーカー出力がシャットダウンされているため、音は聞こえません。

RP デバイスは、Mean Well HDR-100-24 などの 24 V 電源で使用する必要があります。

たとえば、MeanWell KNX 20E-640 などの電源では 30 V が供給され、高すぎるため、これらを使用しないでください。

27. RP341v2 ヒューズ チャンネル 2+4 の破損 (コード 2000)

それぞれ +/- の 2 つの電源コネクタがあります。コード 2000 は、右側のコネクタの電圧が 13 V 未満になるか、右側のコネクタにまったく電力が供給されていない場合に発生します。この場合、LED は青色に点滅するはずですが、13 V を超える電圧が接続されるとすぐに、エラーは自動的にリセットされ (ソフトウェア 9.73/ファームウェア 1.26 の場合)、LED は再び緑色になります。

28. RP341v2 すべての出力で音が出ない

これは、電圧が高すぎる電源を接続した場合発生します。

たとえば、Meanwell 電源には電圧調整用の調整ネジが付いています。これが 28 V に設定されている場合、高すぎるため音が出ません。必ず 24 V のみに調整してください。

29. RP341v2 の出力 1 と 2 で音が出ない

これは、*単一の電源ユニット*を*最初の電源入力*にのみ接続した場合に発生します。出力 3 と 4 には音がありますが、1 と 2 にはありません。

新しいデバイスで次の手順に従ってください。

- 電源を 1 つだけ使用する場合、それを最初の電源入力に接続し、最初の電源入力のプラスから 2 番目の電源入力のプラスにもブリッジ ワイヤを接続します。このブリッジを行った*後に、デバイスを起動します。デバイスの電源がすでにオンになっているときにブリッジをライブ接続しても、サウンドは生成されません。
- 電源が 2 つある場合は、両方を電源入力 1 と 2 に接続します。次に、デバイスの電源をオンにします。

30. RP3xx チャンネルの過負荷

少なくともソフトウェア V9.78 (または 10.03) ビルド 17126 以降がインストールされていることを確認してください。ビルド 17126 には、大音量を処理する場合の RP デバイスに対する重要な修正が含まれています。

最新のソフトウェアを使用しているにもかかわらず警告が表示される場合は、次の理由が考えられます。

1) 出力に一時的な電圧過負荷、特にスピーカー ケーブルでの短絡が発生している可能性があります。

- 誤って接続する短い細いワイヤによって。
- スピーカーケーブルの不具合によるものです。

スピーカーケーブルをトリバムから外し、抵抗を測定します。通常は 5 ~ 8 オームです。0.5 ~ 1 オームしかない場合は、欠陥があります。

注: ショートしても正常な音が出ます。音量を上げた直後にのみエラーが発生する場合があります。

2) スピーカーが 接続されていない*状態で音量を非常に大きくすると、アンプ

チップは出力負荷を正しく測定できず、誤って過負荷アラートを生成します。テストは *接続された
スピーカーでのみ行ってください。

3)
高温やスイッチキャビネットの換気不良などの異常な環境条件と組み合わせて、非常に大きなスピーカー
音量を使用した場合。

デバイスの温度を確認します。セットアップ (trivumip/setup) で、「情報/について」に移動します。
通常、温度は摂氏 80 度未満です。

4) 極端なサウンド設定による場合: 低音または高音の強化、または DSP
プリセットを選択した場合は、さらなるテストを行う前にすべてをデフォルトにリセットします。

環境条件の変化などに備えて、セットアップでゾーンの最大音量を 90 %に制限することができます。

これらすべての点を確認しても、8 オームのスピーカーが接続されているときに " チャンネル過負荷 "
が表示される場合は、trivum サポートにお問い合わせください。

31. RP310 音が出ない

これは、供給電圧が高すぎる場合に発生する可能性があります。

24Vしかないことをよく確認してください。高すぎる電圧を使用すると出力が損傷する可能性があるため
、24Vに下げても音が出ない場合があります。

32. RP311v2 アンテナ ワイヤの交換による DAB オーディオなし

2022 年 1 月に出荷された最初の RP311v2 デバイスには、無線の GND
コネクタと信号コネクタの順序が間違っている (入れ替わっている)
ことを示すステッカーが付いています。つまり、ステッカーに示されているようにアンテナを接続すると
、DAB ステーションを検出する可能性があります、音は出ません。 (FM
はまだ動作する可能性があります)

アンテナをさまざまなデバイスに正しく接続する方法の完全なリストは次のとおりです。

現在のデバイス:

- RP311v2: アンテナ信号はイーサネットに最も近いです。 アンテナ GND
は、ケーシングの外縁に最も近い位置にあります。
- RP321: アンテナ信号がイーサネットに最も近い. アンテナ GND は " 出力 2 左 -". に最も近い
- RP341v2: アンテナ信号は "Output 3 Left -" に最も近いです。 アンテナ GND
はイーサネットに最も近いです。

古いデバイス:

- RP311v1 (2021 年まで、FM のみ):
アンテナ信号は "Control Out" に最も近いです。アンテナ GND は "Power 24V +" に最も近いです。
- RP341v1 (2021 年まで、FM のみ):
アンテナ信号は Sym" で "Line に最も近いです。アンテナ GND は "Line In Left (wire) "
に最も近いです。

33. TIDAL

アカウントのセットアップが完了しない場合

TIDAL アカウントを構成しようとしても完了せず、無限の情報 "まだ応答がありません" が表示される場合は、ネットワーク構成を確認してください。静的 IP が google ネームサーバー 8.8.8.8 で構成された 1 つのケースを見てきました。どうやら、そのネームサーバーが通常とは異なる潮汐サーバーアドレスを提供したため、アカウントのセットアップに失敗したようです。解決策は、少なくともアカウントの構成時に、デバイスを DHCP に切り替えることでした。

34. TIDALが再生されない場合

TIDAL プレミアム アカウントをお持ちの場合は、tivum-Setup で " 高品質ストリーミングを使用する " を無効にしてください。高品質ストリーミングには TIDAL Hifi アカウントが必要です。

35. Divus KiBro アプリが動作しない

このアプリは今後使用しないでください。Divus 以外のデバイスへの接続は許可されなくなります。代わりに、

[trivum Control App for Android](#)

36. TuneIn メニューがない、TuneIn プラグインでのエラー 403

古いソフトウェア V8.x がインストールされている場合は、TuneIn プラグインのバグを修正するために、バージョン 8.78 に更新する必要があります。

既に最新の V8 または V9 ソフトウェアを使用している場合、システムはインターネット IP アドレスによって TuneIn から一時的にロックアウトされている可能性があります。これは、1 日あたりの Web ラジオ リクエストが多すぎるのが原因である可能性があります。これを確認するには、Web ブラウザに次のように入力します:

opml.radiotime.com/Browse.ashx

それでも 403 エラーが発生する場合は、ブロックが解除されるまで 1 日待つ必要があります。または、インターネットを切断してから (ルーターで) 再接続して、インターネット IP アドレスを変更します。インターネットを切断しても IP が変わらない場合は、インターネット サービス プロバイダーに問い合わせてください。

37. TuneIn のお気に入りにはアクセスできません

12.09.18 で TuneIn API に変更があり、403 エラーによって TuneIn のお気に入り がブロックされました。

V9.37 (またはタッチパッド 2.15.13617 を搭載した V8.79) にアップデートすると、お気に入りやを再び使用できるようになりますが、次の点に注意してください。

- 古いデバイス
ベースのお気に入りやは失われます。しかし、あなたは新しいものを作ることができます。
- TuneIn アカウントのリンクは可能ですが、お気に入りやが表示されない場合は、Web 設定の [ストリーミング/TuneIn] に移動し、[このデバイスをアカウントにリンクする] を再度選択する必要があります。

38. TuneIn ステーションが V8 ソフトウェアで再生されない

考えられる理由の 1 つは、TuneIn ステーションが SSL による暗号化転送に切り替えていることです。このようなステーションを再生するにはソフトウェア V9 が必要なので、V9 のアップデートを検討する必要があるかもしれません。

<https://www.trivum.com/trivum/docs/en/trivum-update.html>

39. V8 および V9 デバイスには互換性がありません。

複数の trivum ミュージック サーバー デバイスがあり、それらをマスター /スレーブとして組み合わせたい場合は、すべて V8 または V9 である必要があります。タッチパッド付きの trivum ミュージック サーバーを使用している場合、すべてに V8 ソフトウェア (サーバー バージョン V8.x およびタッチパッド V2.13) が必要であるか、すべてに V9 ソフトウェア (サーバー バージョン V9.x およびタッチパッド >= V2.40) が必要です。

40. InStreamer: デジタル入力に音声がない場合:

アナログ入力では音が出るが、デジタルでは聞こえない場合は、次のチェックを行います。

- ケーブルが点灯しているかどうかを確認します。
- アクティブな場合は、オーディオ ソースで Dolby Digital モードを無効にします。InStreamer には Dolby デコーダーがなく、Dolby が使用されている場合は音声は生成されません。
- デジタル入力を受け入れる別のデバイスと比較してください。音は別のデバイスで聞こえますか?
- InStreamer ファームウェアが最新であることを確認してください (V1.26 以降)
- デジタル ケーブルを外したときに、アナログ サウンドがまだ聞こえることを再確認してください (一度接続すると、デジタル ケーブルはアナログよりも優先されます)。音源が永続的にサウンドを提供することを確認してください。
- デバイスを電源から外してから、再接続します。古い InStreamer デバイス (2015 年頃に出荷) は、数日間入力がない場合、サウンドを提供できず、コールド リスタートが必要になる場合があります。

41. InStreamer: デジタル入力が歪んでいる場合:

InStreamer V1 をファームウェア V1.07 以降に更新します (は、最新の V8 または V9 サーバー ソフトウェアのビルド 11532 で利用可能です)。

Web 設定で InStreamer のレベル調整設定を確認してください。
100 パーセント未満に保つか、75 や 50 などの低い値を試してください。

CD プレーヤーを接続した場合は、次の点に注意してください。

- InStreamer のアナログ入力は、2.1 ボルト RMS の信号強度を想定しています。
- 一部の CD プレーヤーは 3 または 4 ボルト RMS を提供しますが、これは多すぎます。
3 ボルトの場合、レベル調整を下げることである程度の補正を行うことができます。
- 一部の CD プレーヤーはサラウンド レシーバー用の特別な出力を提供しており、電圧は 7 ボルト RMS と高すぎます。このような出力には接続しないでください。

42. InStreamer V2について

2025 年からは、ゼロから新たに開発された新しい InStreamer V2 が利用可能になりましたが、これまでと同様に trivum システムに簡単に統合できます。詳細については、以下をご覧ください。

<https://www.trivum.com/en/InStreamer-Integrate-audio-sources-via-network>

43. InStreamer V1 アップデートが失敗する

trivum サーバーで InStreamer の更新を選択しても、しばらくしても同じバージョンのままである場合、これはネットワーク スイッチでアクティブな IGMP が原因である可能性があります。通常、IGMP は、グループ オーディオの再生中にネットワークを保護するために必要なものです。しかし、InStreamer の更新中、InStreamer は非常に制限されたシステム モードで実行され、正しい IGMP アナウンス メッセージを送信できません。これにより、スイッチが InStreamer に送信される重要なデータをブロックする可能性があります。

43.1. 確認方法:

- V9 ビルド 11577 では、以下を調べます: 検査/最近の更新ログを表示します。
- V8 ビルド 11577 では、ブラウザのアドレス バーに次のように入力します: trivumip/print/messages

メッセージ "device does not react" が表示された場合、更新データはブロックされています。

43.2. 直し方:

- trivum サーバーとインストリーマーの両方を同じスイッチに接続します
- そのスイッチで IGMP を一時的に無効にします

- 更新を再試行します
- 完了したら、IGMP を再アクティブ化します。

44. 音が歪んだり、割れたり、途切れたりする

44.1. 理由

音の乱れは、次のいずれかによって発生するクリッピングである可能性があります。

- アクティブな DSP 設定。 DSP プリセットを使用している場合は、比較のために "Flat /default" を使用してテストしてください。 DSP を引き続き使用したい場合は、オーディオ出力設定で " ボリュームの調整 " を 100 未満の値に設定する必要がある場合があります。

DSP プリセットを自分で作成する場合は、[量] > 0 で周波数をブーストするのではなく、聞きたくない周波数を負の量で減らすことをお勧めします。

警告が赤色で表示されている場合は、その指示に厳密に従ってください。たとえば、+db と BassEnhance を備えた EQ は、後者によってすでに音量が上昇しているため、組み合わせて使用しないでください。

- アクティブな高音調整、低音調整、または低音強化レベル。これらの値を 0 に設定してみるか、オーディオ出力の音量 " を調整して " を 100 より低い値に設定してください。

45. 数秒おきに音が途切れる

45.1. 理由

過剰なトレースによるシステムの過負荷である可能性があります。

45.2. 解決

trivum セットアップで、システム/セットアップ/詳細に移動します。

フィールドにtraceplayer=9が含まれている場合、内部的に大量のトレース出力が生成され、音が途切れます。

フィールドをクリアするだけです。

46. StreamSource

カードがオーディオなしで再起動するまでハングする

46.1. 問題

2014 年に提供された一部の StreamSource カードは、次の動作を示します。

まず、すべて問題ないようです。音声は再生されます。

- ランダムな時間、場合によっては数秒、場合によっては数時間後、カードはオーディオの再生を停止しますが、エラー メッセージはどこにも表示されません。
- カードの緑色の "C" LED が消灯します。
- さらに、カードリストで、カードに赤いメッセージ Slave inactive が表示される場合があります。

カードを使用しようとする、エラー CardHost inaktiv が表示される場合があります。

trivum

システムを完全に再起動すると、次のエラーが発生するまで再び機能するはずですが、これは、カードのチップの仕様に変更されたため、ファームウェア V1.30 との互換性がなくなったためです。これらのカードは、big スクエア チップ "LPC2365" で確認できます。一番下の行に "NSD1317D" があり、最後に "D" がある場合、エラーが発生する可能性があります (古い "NSD1317B" リビジョンでは発生しません)。番号が 1317 ではなく異なる場合でも、エラーが発生する可能性があります。関連するのは末尾の "D" です。

46.2. 解決

1. アップデート ツールキット
カード アップデート ツールキットを受け取った場合は、最新の V1.31 ファームウェアでカードをフラッシュすることで、これを自分で修正できます。
2. ツールキットのドキュメントを読む
3. ツールキットのスクリーンショットも見てください
4. すべての指示に従ってください。
5. サポートから入手可能な 最新 ファームウェア ファイル **StreamSource-1.31.hex** を使用してください



含まれている **StreamSource-1.30.hex** ファイルを使用しないでください

46.3. 修理サービス

または、修理のためにカードを返送していただくこともできます。

47. 一部の StreamSource カードから音が出ない

47.1. 問題

多くの StreamSource カード (STS) および PowerAmpConnect カード (PAC) で 3 つのカードホストを使用する場合は、次の制限に注意してください。

- STS (または RDSTunerSource などのソース カード) は、カードホストのスロット 1 ~ 8 にのみ配置する必要があります。
- PAC は任意のスロットに配置できますが、下のスロットはソースによって使用されるため、通常は上のスロットに配置されます。
- 最初のカードホストのスロット 1 ~ 8 で STS

によって生成されたサウンドは、任意のカードホストの任意の PAC で再生できます

- 2 番目のカードホストのロット 1 ~ 8 で STS によって生成されたサウンドは、2 番目のカードホスト内のローカル PAC でのみ再生できます。

3

番目以降のカードホストにも同じことが当てはまります。サウンドは、カードホスト内でローカルにのみリンクできます。

これは、たとえば、2 番目のカードホストのロット 1 にある STS からのサウンドは、最初のカードホストの PAC では再生できないことを意味します。

2 つのカードホストを持つ C4 システムでは、これらの制限は存在しないため、2 番目のカードホストの STS からのサウンドは最初の PAC で再生できます。

48. 短いサウンドが正しく再生されない場合があります

48.1. 問題

15

秒未満の短い音楽ファイルを再生しようとする、数秒またはそれ以下しか再生されず、トラックが繰り返されたりスキップされたりすることがあります。これは、使用するサンプル レートにも依存します (22 kHz 対 44 kHz)。

48.2. 解決

正しく再生するには、

- 同じサウンドを何度も含む長い音楽ファイルを作成する

また

- 音楽ファイルを最大 15 秒無音で延長します



無料のオーディオ エディタ Audacity を使用できます。 (<http://audacityteam.org/>)

49. AudioBox P150 で 2 秒ごとに音が途切れる

49.1. 問題

スレーブ デバイスの 2 番目のゾーンでは、2 秒ごとに音が途切れます。

49.2. 解決

冗長出力マッピングの構成を確認してください。たとえば、デバイスの最初と 2 番目のゾーンの両方が同じ Cinch 出力を使用している場合、競合が発生します。

2

50. デジタル ライン入力/TOS リンク 音が出ない、またはノイズだけ

50.1. 問題

TV などのソースを光 TOS リンク ケーブルで AudioBox P150 などの trivum デバイスに接続していますが、ノイズしか聞こえません。

50.2. 解決

ソースで Dolby Surround を無効にします。 trivum デバイスは、TOS リンク経由でプレーン PCM 入力のみを処理できますが、ドルビー データは処理できません。

50.3. 問題

TV などのソースが光 TOS リンク ケーブルで trivum デバイスに接続されていますが、何も聞こえません。

50.4. 解決

アダプターまたはデジタル接続をリセットする必要がある場合があります。

アダプターを trivum デバイスから取り外し、少し待ってから再接続するだけで十分な場合があります。それでも解決しない場合は、

- trivum デバイスを電源から外します。 TOSリンクケーブルを外します。 TOS リンクのソース (テレビなど) の電源を切ります。
- trivum デバイスを電源に再接続します。完全に開始されるまで待ちます。その後、TOS Link ケーブルを再接続します。それからテレビのスイッチを入れます。

51. RP341/RP340の電源接続方法

RP34x は、1 つまたは 2 つの電源で使用できます。詳細は以下の記事をお読みください。

52. 4 ゾーン アクチュエータ、RP341/RP340 ゾーン 3 および 4 で音が鳴らない

52.1. 問題

RP341 または RP340 を使用してゾーン 3 と 4 で音が出ない。

52.2. ソリューション

52.2.1. 電源が不十分です。

電源が不足している可能性があります。 RP341/RP340 のニーズ

- 2x 3.83 A (またはそれ以上) 電源、または
- 1x 7.66 A (またはそれ以上) 電源

電源が正しく接続されていることを確認してください

- 2x 3.83 A 電源:
 - 1 つの電源を左側の "24V DC (+) (-)" フィールドに接続します
 - 1 つの電源を右側の "24V DC (+) (-)" フィールドに接続します
- 1x 7.66 A 電源:
 - + ケーブルを両方の "24V DC (+)" ネジに接続します
 - - ケーブルを両方の "24V DC (-)" ネジに接続します
 - ケーブルに損傷がないか確認してください
 - スピーカーの機能を確認する



電源装置が 2 つある場合は、それらを交換します。
システムが起動しない場合、または起動後に出力
が音を出さない場合は、電源が故障しています。

1+2

52.2.2. ヒューズの不良

まれに、ヒューズの欠陥が故障の原因である場合があります。通常、これは
構成でエラーを表示するはずです。

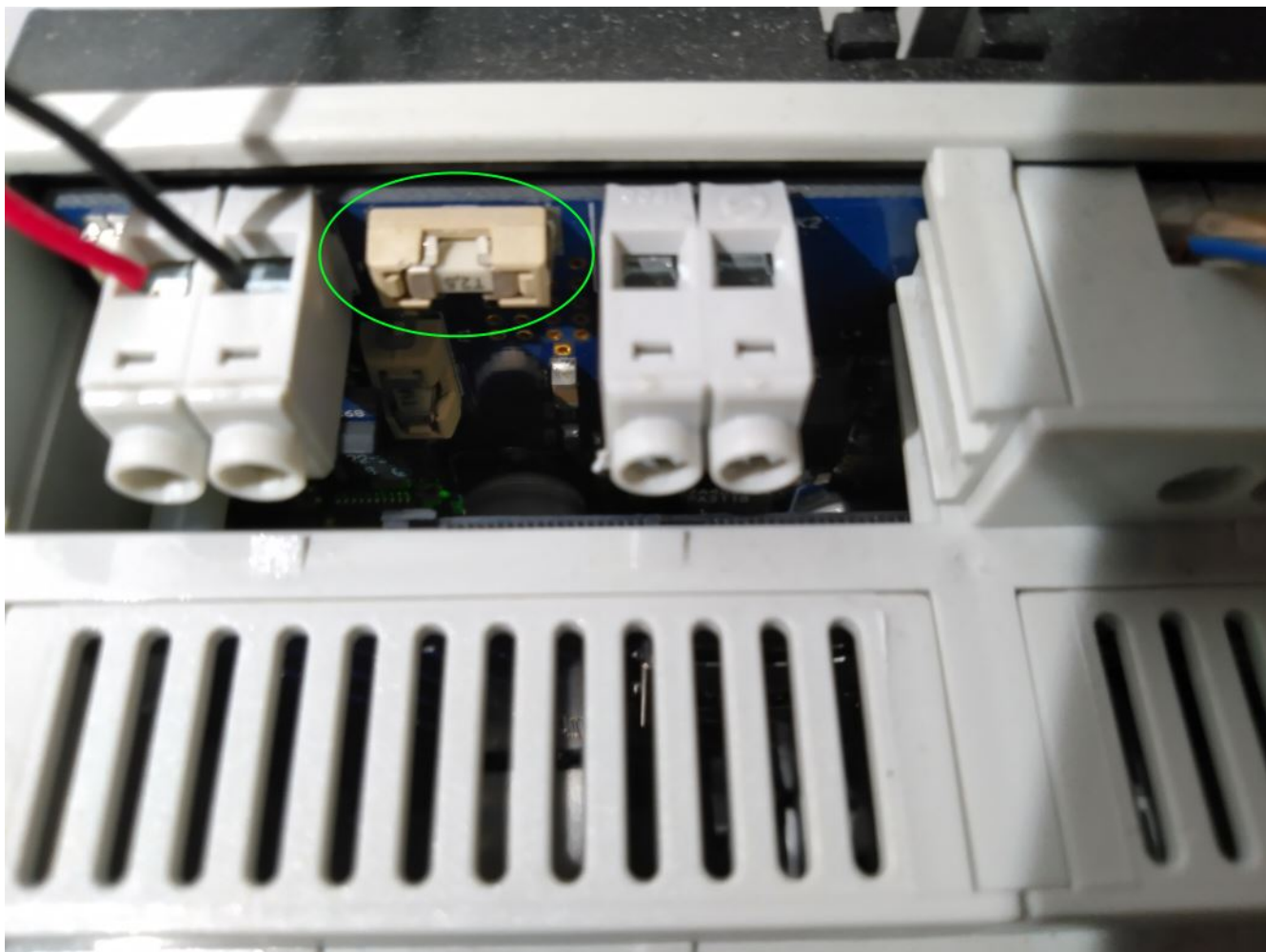
Web

53. RP311v1 ヒューズ 1 破損エラー

53.1. ソリューション

最新の V9 または V10 ソフトウェアにソフトウェア
アップデートを実行してもエラーが解消されない場合は、ヒューズが実際に壊れている可能性があります
。

ケースのカバー部分を 1 つ開きます。電源コネクタに直接接続されたヒューズが該当します。



これは、Siba 158000.2,5 または Littlefuse 045202.5MRL です。

RP341v1 は、異なる電力のヒューズ モデルを使用します。

Littlefuse 0452005.MRL (5A)、またはSiba 158000.5

54. グループプレイで **Spotify Connect** の入力が表示されない

FAQ でそれに関する記事を見つけてください。

https://www.trivum.com/trivum/docs/en/trivum-faq.html#_spotify_connect_inputs_are_not_visible_with_group_play

https://www.trivum.com/trivum/docs/en/trivum-faq.html#_airplay_inputs_in_brackets_cannot_be_used

55. デスクトップの **Mac** または **PC** から **AirPlay** を使用することはできません

55.1. 問題

XMBC は非互換性を引き起こす可能性があります。

55.2. 解決

AirPlay が AppleTV などの AirPlay デバイスで動作しているかどうかを確認します。

そうでない場合:

- システムに XMBC がインストールされているかどうかを確認します。
- XMBC で AirPlay サポートがアクティブになっているかどうかを確認します。
(不適合の原因となります。)
- その場合は、XMBC をアンインストールしてから再試行してください。

56. 予期せぬ音楽再生による予期せぬゾーン オン

56.1. 問題

ゾーンがオンになり、予期せず再生される

56.2. 解決

どのソースがアクティブで、何が再生されているかを注意深く見てください。

また、Web 設定の

Information/About/Show Event Log で、システムの Eventlog を調べることもできます。
そこには、どのイベントがどのゾーンのスイッチをオンにしたかが明確に示されています。

考えられる有効化の理由:

- SpotifyConnect: 前日にゲストがいて、trivum システムで SpotifyConnect の再生を許可した場合、ゲストが家の外にいて遠く離れていても、いつでも予期せず再生されることがあります。これは SpotifyConnect ネットワークの設計上の問題であり、変更することはできません。
次のオプションでこれを防ぐことができます:
音楽/ストリーミング/SpotifyConnect/SpotifyConnect の再生を選択したユーザー名に制限する。
- 再生は、アラームの設定ミスが原因である可能性があります。アクティブなゾーンを調べ、アラーム設定を確認します。
- Play は、KNX 自動化イベントまたは HTTP API 要求によって引き起こされる場合があります。
- イベント ログが HTTP をイベント ソースとして示している場合は、指定された IP アドレスの部分を調べます。たとえば、"HTTP .222 GET" は通常、ネットワークが 192.168.1.x の場合、IP 192.168.1.222 が要求を送信したことを示します。コントロールユニットのリストを調べます。タッチパッドやタブレットのように、発信元を識別します。

57. SpotifyConnect は次のトラックの音量を変更します

57.1. 問題

SpotifyConnect の再生が開始され、trivum で音量が変更されます。

トラックの終わりに達し、次のトラックが開始されるとすぐに、音量はタブレットで以前に使用されていた音量に戻ります。

57.2. 解決

複数のゾーンが同じ Streamer を使用している場合は、SC デバイスの構成を確認してください:

- 構成/ゾーン/ゾーン/基本設定
- 見てください: デフォルトのストリーマー

通常、ゾーン 1 にはストリーマー 1 があり、ゾーン 2 にはストリーマー 2 があります。

たとえば、ゾーン 2 がストリーマー 1 も使用している場合、システムはゾーン内のボリューム変更を SpotifyConnect に送信することを拒否します。

ゾーンごとに 1 つのストリーマーを排他的に使用するようにシステムを再構成します。

58. SpotifyConnect が予期せずゾーンをオンに切り替える

58.1. 問題

ゲストまたは家族のメンバーである X は、携帯電話からあなたの trivum デバイスに SpotifyConnect を再生します。それから彼は家を出ます。

突然ゾーンがオンになり、SpotifyConnect が再び再生されます。これは、X が Spotify モバイル アプリで trivum デバイスの選択を解除するのを忘れたためです。

58.2. 解決

不要な再生を防ぐには、システムをインスタント プレイから 2 ステップ プレイに再構成します。

- Web 構成で、下の各ゾーンに移動します。

構成/ゾーン/ゾーン/基本設定

- 下部の " Spotify Connect の制御ゾーン選択 ",
を確認し、" ネットワーク入力でアクティブ化するゾーンを " から " ゾーン制御なし " に変更します。

今後、Spotify アプリで trivum 入力を選択しても、ゾーン内の音楽は自動的に再生されなくなります。

- の下にグローバル アクションを作成する

設定/アクション/アクションの定義はいつでも利用可能

新しいアクションの追加/ソースの有効化/ストリーミング/Spotify Connect

これにより、アクション "SpotifyConnect" がすべてのゾーンに表示されます。

今すぐ Spotify の音楽を再生するには、次の 2 つの手順が必要です。

1. Spotify アプリで trivum ネットワーク入力を選択し、再生を開始します。
今のところ trivum では何も起こりません。何も聞こえません。
2. 次に、trivum アプリに移動し、"SpotifyConnect" アクションをタッチします。
これにより、着信音楽の再生が開始されます。

SpotifyConnect ネットワーク入力がゾーン名ではなく "Input 1" と表示されている場合は、最初のゾーンに入り、そこで SpotifyConnect をタッチします。システムにデフォルト設定がある場合、"Input 2" は 2 番目のゾーンにマップされます。

59. SpotifyConnect の音量が予期せず上がる

59.1. 問題

trivum のユーザー
インターフェイスで音量を少しだけ変更したいのですが、予期せず自然に上がります。

59.2. 解決策 1

これは、特殊な構成のまれなケースである可能性があります。下の Web 構成に移動します。

音楽/ストリーミング/Spotify Connect

どのデバイスにどのコントロールゾーンが設定されているかを注意深く確認してください。コントロールゾーンはボリュームをコントロールします。RP341v1 などの一部のデバイスでは、そのデバイスの 1 つのゾーンをコントロールゾーンとして割り当てる必要があります。次に、それを確認してください - グループ内で、そのデバイスの他のゾーンがマスターゾーンになることはありません - Spotify クライアントでそのゾーンを選択し、() 括弧で囲まれた名前のゾーンは選択しません。

59.3. 解決策 2

他の誰かが、あなたの音楽システムでまだアクティブなアカウントで Spotify を使用している可能性があります。詳細については、上記の "予期しない音楽再生による予期しないゾーン オン" を参照してください。

60. SpotifyConnect は、SC で 1 つの入力のみを表示します

60.1. 問題

通常、SC デバイスはネットワークに 4 つの SpotifyConnect 入力を提供しますが、表示されるのは 1 つだけです。

60.2. 解決

複数のゾーンが同じ Streamer を使用している場合は、SC デバイスの構成を確認してください。

- 構成/ゾーン/ゾーン/基本設定
- 見てください：デフォルトのストリーマー

たとえば、すべてのゾーンが Streamer 1 を使用する場合（ほとんどの場合意味がありません）、SpotifyConnect 入力は 1 つだけになります。

ゾーンごとに 1 つのストリーマーを排他的に使用するようにシステムを再構成します。

61. 更新できない

/インターネットまたはネームサーバーがありません

61.1. 問題

trivum デバイスには、DHCP サーバーからの構成データが必要です。DHCP サーバーはデバイスに IP アドレスを与え、どのネームサーバーを使用するかを指示します。インターネットに接続するにはネームサーバーが必要です

- ウェブラジオの再生
- ソフトウェアの更新
- NTP自動時刻設定。

61.2. 解決

したがって、ローカル ネットワークをインターネットに接続するルーター/スイッチ /モデムが、正しいネーム サーバー情報も提供する DHCP サービスを提供していることを確認してください。

次の手順を実行します：

1. ルーターの Web 構成 GUI を Web ブラウザーで開きます。
2. DHCP やネーム サーバーなどの設定を検索します。
3. DHCP がアクティブであることを確認します

4. ネームサーバー情報がネットワークに送信されていることを確認します。

n.n.n.n

のようなネームサーバー

アドレスが表示された場合は、このサーバーが実際に存在することを確認してください。

ping n.n.n.n

のようなコマンドを使用したコマンドラインで、構成に使用するネームサーバーの

IP

アドレスがわからない場合は、8.8.8.8 (Google ネームサーバー) を試してください。

5. ネットワーク構成を変更した後、まずインターネット Web サイトを開いて、インターネットアクセスがまだ機能しているかどうかを PC またはノートブックで確認します。

6. 次に、trivum デバイスを再起動します。

62. ステレオスピーカーで音が悪い

62.1. 問題

ステレオ スピーカーは減衰した、または大幅に減衰したサウンドを生成します。バランスを-15または+15に調整すると、左または右だけが聞こえますが、正常に聞こえます。

62.2. 解決

スピーカー接続の極性を確認し、左右両方のチャンネルで

+

と

-

が正しく接続されているかどうかを確認します。

たとえば、左チャンネルが正しいのに、右チャンネルの

+

と

-

が入れ替わっている場合、左右のオーディオ波が互いに打ち消し合うため、悪いサウンドが発生するはず

です。

63. 2 つのスピーカーの間に立つと音が悪い

63.1. 問題

1 つのスピーカーの近くにいる限り、音は正常ですが、2 つのスピーカーの間の部屋に立つと、音が消えてしまうように見えます。

63.2. 解決

両方のスピーカーの

+

と

-

が同じように接続されている場合は、両方のスピーカー接続の極性を確認してください。

たとえば、スピーカー 1 が正しく接続されているのに、スピーカー 2 の

+

と

-

が入れ替わっている場合、スピーカー 1

1

と

2

からのオーディオ波が互いに打ち消しあうため、音が悪くなります。

64. スピーカー db スイッチの設定方法

trivum スピーカーには、0db/-3db と書かれた小さなスイッチがあります。

これは高さを下げるためのオプションです。ピンクノイズ信号を聞くと、0db 設定 (デフォルト) ではクリアに聞こえますが、-3db 設定では高さが少し減衰します。

ダンピングが必要な特別なアプリケーションがない限り、通常はこのスイッチを 0 db にしておく必要があります。

低音/高音および DSP の調整もソフトウェアで行うことができます。

- trivum コントロール ユニットのサウンド設定
- trivum Web 設定のセットアップ/出力の下
- C4 システムの場合: 出力カードの Web 構成内

65. C4 マスター コンピューターは停電後にはアクセスできません

65.1. 問題

古い C4 マスター コンピューターは、メイン ボードのクロック バッテリーが空になったために、完全に起動しなくなる可能性があります。

65.2. 解決

モニターとキーボードをデバイスに接続します。起動時に何が起きているかを確認します。回避策としては、キーボードで Enter キーを押すだけで、デバイスが完全に起動します。システム時間に関するエラーが表示された場合、完全な解決策はデバイスを開いて時計の電池を交換することです。

66. ケーブル接続は正しいが、コントローラ C4 がダウンしている

66.1. 解決

ローカル スイッチだけでなく、ネットワーク内のメイン ルーター (インターネット接続を確立する) も再起動します。これにより、コントローラ C4 との通信に必要なマルチキャストメッセージがブロックされる可能性があります。

67. Crestron はしばらくすると trivum にコマンドを送信できません

67.1. 問題

HTTP コマンドを trivum に送信するように Crestron をプログラムする場合、各コマンドの後、接続を閉じる必要があることが重要です。接続を開いたままにするように Crestron を構成すると、いくつかのコマンドで機能するように見えますが、突然接続が閉じられ（しばらくすると trivum サーバーによって強制的に閉じられます）、Web ブラウザーでコマンドを送信しても、それ以上の通信は不可能なようです。まだ動作します。

68. DHCP サーバーに到達できません

68.1. 問題

AudioActuator の緑と赤の LED は永続的に点灯し、その間に赤の LED が少し点滅します。

68.2. 解決

デフォルトでは、デバイスは IP アドレスを取得するために DHCP サーバーを備えたネットワークを必要とします。DHCP サーバーに到達できない場合、LED は上記のように動作します。

このような場合には：

- ネットワーク管理者に DHCP サーバーを提供するよう依頼する
- DHCP サーバーに物理的に到達できるように、trivum デバイスが LAN ネットワークに完全に接続されていることを確認します。
- 次に、デバイスでリセットを押すか、一時的に電源から切断して再起動します

DHCP が少なくとも 1 回利用できる場合は、将来的に静的 IP を使用するようにデバイスを再構成できます。詳細については、「静的 IP の使用」を参照してください。これを行うには、<http://service.trivum.com/> から trivum 管理ツール (IP Finder) をダウンロードして実行します。

69. ヒューズが壊れている

69.1. 問題

すべての電源接続を接続する必要があります。そうしないと、このエラーが表示されます。

69.2. 解決

アクチュエーターの **Power - +** マークを探し、両側を電源に接続します。

70. ゾーンが定義されていません

70.1. 問題

TouchPad が Installer Master モードで AudioActuator を使用している場合、Zone is undefined というメッセージが表示されます。その結果、AudioActuator のモードは "Slave" に変更されます。

TouchPad による Slave AudioActuator の直接制御はできません。その結果、TouchPad は接続を失い、その AudioActuator で参照されているゾーンは無効または未定義になります。

70.2. 解決

タッチパッドで...

1. trivum アイコン (右上隅) を押して、「システム メニュー」を開きます。
2. 「セットアップ - タッチパッド設定 - MusicCenter リンク」を押します。
3. マスター モードにある別の AudioActuator を選択します。

71. トラック変更時に AirPlay の不要なゾーンがアクティブになる

71.1. 問題

これは次の手順でのみ発生します:

1. iPhoneでAirPlay再生を開始してtrivumへ
2. trivumアプリでは、ゾーンをオフにします
3. iPhoneは再生を続けます（音は聞こえません）

これは使用上の競合です。trivum

側では、ゾーンは再生されないように指示されています。しかし、AirPlay クライアントに再生を停止するように指示することは技術的に不可能です。そのため、iPhone は再生を続けます。

次のトラック変更時に、iPhone

は再生を開始するための別のコマンドを送信し、ゾーンが再びオンになります。

trivum システムは、どちらの使用 (trivum アプリまたは AirPlay クライアントからの使用) が優先されるかを技術的に決定することはできません。

71.2. 解決

AirPlay オーディオを trivum に送信する場合、trivum アプリで停止しないでください。必ず AirPlay 送信デバイスに戻って、そこで停止する必要があります。

これが永続的な紛争を引き起こす場合は、

- ゾーン設定でAirPlayを無効にする
- ストリーマーモジュールごとにAirPlayを有効にする

次に、2つの手順で AirPlay を開始します。

- trivum ストリーマーに AirPlay の送信を開始します (ゾーンはオンにならず、何も聞こえません)
- このストリーマーに一致する trivum ゾーンで、次の項目を選択します: 音楽サービス/エアプレイ /今すぐエアプレイを再生

72. AirPlay 起動エラー

72.1. 問題

AirPlay エラー: ネットワーク (古いスイッチ?) はユニキャスト .local ドメインを使用しています。

これは、.local という名前を使用してローカル DNS ドメインを識別するネットワーク構成が存在することを意味します。これは、AirPlay を使用するために必要な Bonjour プロトコルと互換性がありません。一般に、これは古いルーター /スイッチ ハードウェア、またはそのようなスイッチ内の不適切な構成が原因です。

72.2. 解決

- ローカル ユニキャスト DNS ドメイン名として .local を使用しないようにローカル ネットワークを再構成するよう、ネットワーク管理者に依頼してください。

AND/OR

- ルーターまたはスイッチを新しいものまたは別のものに交換する

72.3. 代替

trivum サーバーで次のように入力します。

```
http://serverip/xml/system/fix-airplay.xml
```

問題を回避しようとするいくつかのシステム内部ファイルを修正します。

73. WebTouch Visu は iframe 内のタッチパネル PC には表示されません

73.1. 問題

trivum WebUI は、iframe によって埋め込まれた自動化 UI Web アプリケーション内に表示する必要があります。

自動化 UI を実行すると、iframe にエラーのみが含まれます:

"このコンテンツはブロックされています。問題を解決するには、サイト所有者に問い合わせてください。"

73.2. 解決

自動化 UI の HTML コードを確認します。次のような内容が含まれている可能性があります。

```
<meta http-equiv="Content-Security-Policy"
  content="default-src 'self' blob: data: ws://192.168.1.100 wss://192.168.1.100;">
```

```
<iframe src="http://192.168.1.200/" width="600" height="400"></iframe>
```

100 が自動化 UI の IP であり、trivum の IP が .200 であると仮定します。この場合、この Content-Security-Policy では不十分です。次のように拡張する必要があります。

```
<meta http-equiv="Content-Security-Policy"
  content="frame-src 'self' http://192.168.1.200; default-src 'self' blob: data:
ws://192.168.1.100 wss://192.168.1.100;">
```

```
<iframe src="http://192.168.1.200/" width="600" height="400"></iframe>
```

74. WebTouch Visu が TouchPanel PC で正しく動作しない

74.1. 問題

Windows を搭載した TouchPanel PC に表示された WebTouch Visu では、右下の **Off** ボタンやアラーム時刻の変更などは正しく機能しません。

74.2. 解決

TouchPanel PC で正しい Pointer Device **Click Mode** を構成する必要があります。

74.2.1. WindowsXP/ビスタ/7

Windows システムで...

1. スタート - システム設定 - ポインター デバイス設定 - クリック モード をクリックします。
2. *クリックして移動*を選択

デフォルトでは、間違ったモード "interactive touch" が選択されています。

- Windows デスクトップで長押しすると、ポップアップ メニューが生成されます。

- Web ビジュアライゼーションの右下にあるオフボタンでゾーンをオフに切り替えることができなくなります。
- アラームの +/- を長押ししても機能しないため、アラーム時刻の変更が困難になります。

74.2.2. ウィンドウズ8

Windows 8 では、同様の設定を探し、長押ししても Windows ポップアップが生成されないことを常に確認してください。

75. リソース共有の競合

75.1. 問題

次の場合にリソース共有の競合が表示されます

1. AudioActuator B は別の AudioActuator A のスレーブでした
2. 次に、AudioActuator A で AudioActuator B を登録解除せずに、AudioActuator B のモードを "Installer Master" に変更しました。

75.2. 解決

1. プライマリ AudioActuator A の Web 構成に入る
2. *ゾーン*に移動
3. アクティブな AudioActuators のリストから AudioActuator B を削除します。

76. ソースを切り替えた後、予期しないソース (音楽ファイル/Webradio) が表示される

76.1. 問題



C4システム専用！

trivium システムには技術的な制限があります。アーカイブ (プレイリスト) の再生と Web ラジオの再生は、同じソースである StreamingSource カードを使用しています。

したがって、**Archive Play - Local - Webradio** のように切り替えることは、**StreamSource Card - InputConnect - StreamSource Card** のように切り替えることを意味し、同じ StreamSource Card に戻ったときに、最もアクティブだった再生モードを続行するだけです。最近 - プレイリストの再生がアクティブだった場合はこれを行います。最近 - webradio がアクティブだった場合は同じ Web ラジオを再度再生します。

キーパッド キー/コマンドで *現在のストリームを再生 または インターネット ラジオとして実行の区別は、システムの再起動後に初めて StreamSource カードを選択した場合にのみ適用されます。

77. TuneIn

が間違った都市または国の場所を使用している

77.1. 問題

TuneIn は、IP アドレスによって国を自動検出しようとします。これが失敗した場合は、trivum サーバー構成に都市の緯度/経度を手動で入力できます。

77.2. 解決

1. ウェブ構成を開く
2. 移動: 音楽/ストリーミング/TuneIn/場所
3. あなたの街の緯度/経度を入力してください

場所の例:

- ドイツのミュンヘンでは 48.1、11.5
- 51.5、ロンドン、英国の場合は 0.0
- フランスのパリでは 48.8、2.3

78. AudioActuator のソフトウェア更新後、赤い LED ライトが永続的にアクティブになります

78.1. 理由 1: 誤った点滅

大幅なバージョン ジャンプで更新する場合、e. g. 8.16 から 8.47 に変更すると、内部コンポーネントの点滅が最初のステップで完全に成功しない場合があります、これにより構成 GUI にエラーが表示されなくても、赤い LED が永続的にアクティブになる場合があります。

78.2. 解決

完全な再起動後に LED が消灯するまで、ソフトウェアの更新を繰り返します (最大 3 回)。

78.3. 理由 2: リセット ボタンの詰まり

リセット ボタンが詰まっていることも原因の可能性もあります。

78.4. 解決

リセットボタンが筐体によってロックされているかどうかを確認します。一度リセットを押して、システムが正常に反応するかどうかを確認してください。

79. 4Zones アクチュエータ: 電圧が低すぎるアラート

79.1. 問題

- AudioActuator 4x の下部に電源が接続されていません
上部に電力が供給されていない場合、システムはまったく実行できません。

OR

- 下部のヒューズが壊れています。

OR

- 電源が接続されていますが、電圧が低すぎます (24 V でなければなりません)。

ヒント: 技術的な理由により、2 つのゾーンで電圧が低すぎる場合でも、電圧が低すぎるアラートが 4 つのゾーンすべてに表示されます。

80. SimulateKeyPress は 2 回呼び出す必要があります

80.1. 問題

ホームサーバー ビジュアライゼーションでは、ソースをアクティブ化するためにこのコマンドを 2 回呼び出す必要があります。

```
/xml/keypad/simulateKeyPress.xml?id=n ...
```

80.1.1. 解決

パラメータを追加

```
&once
```

それ以外の場合、システムはプレスを待ってからリリース イベントやキー リピートを待機します。

81. 外部ボリューム コントロールを使用したグループ プレイが機能しない

81.1. 問題

ゾーンの音量がゾーン自体によって制御されない場合、たとえば
制御アンプを備えた独立したライン出力を備えた
の場合、このゾーンのオーディオ音量は通常のグループ メカニズムでは制御できません。

RTI
AudioBox

82. 一部の StreamSource カードから音が出ない

82.1. 問題

多くの StreamSource カード (STS) および PowerAmpConnect カード (PAC) で 3
つのカードホストを使用する場合は、次の制限に注意してください。

- STS (または RDSTunerSource などのソース カード) は、カードホストのスロット 1 ~ 8
にのみ配置する必要があります。
- PAC
は任意のスロットに配置できますが、下のスロットはソースによって使用されるため、通常は上のス
ロットに配置されます。
- 最初のカードホストのスロット 1 ~ 8 で STS
によって生成されたサウンドは、任意のカードホストの任意の PAC で再生できます
- 2 番目のカードホストのスロット 1 ~ 8 で STS によって生成されたサウンドは、2
番目のカードホスト内のローカル PAC でのみ再生できます。
3
番目以降のカードホストにも同じことが当てはまります。サウンドは、カードホスト内でローカルに
のみリンクできます。

これは、たとえば、2 番目のカードホストのスロット 1 にある STS
からのサウンドは、最初のカードホストの PAC では再生できないことを意味します。

2 つのカードホストを持つ C4 システムでは、これらの制限は存在しないため、2 番目のカードホストの
STS からのサウンドは最初の PAC で再生できます。

83. ウェブカメラ認証エラー

83.1. ユーザー・パスワードによるアクセス不可

- HTTP 基本認証を使用するようにウェブカメラを構成しますが、HTTP
ダイジェスト認証は使用しません。
- 最新のタッチパッド ソフトウェアではエラー "Webcam ダイジェスト認証がサポートされていません
" が表示されますが、古いソフトウェアでは "Webcam 認証エラー " のみが表示されます。

84. Windows PC 共有への NAS アクセスにはユーザー名が必要です

84.1. 問題

"Everyone" による Windows フォルダーへの匿名ネットワークアクセスを許可した場合でも、ユーザー名を空白のままにすると、アクセスがブロックされます。

84.2. 解決

- たとえば「username=music、password=music」を使用して、Windows マシン上に新しいユーザーを作成します。
 - ハードディスクに簡単でシンプルな音楽フォルダを作成する **C:\TestMusic**
 - C:\TestMusic のプロパティを編集し、ユーザーの音楽の読み取りアクセス権を使用してネットワーク上で共有します
 - trivum サーバーに入る

```
smb://yourwindowsip/TestMusic
user: music
password: music
```

ワークグループがわからない場合は、WORKGROUP と入力するか、空白のままにしてください。

84.3. 共有アクセスに関する Windows 10 ファイアウォールの問題

上記の手順をすべて実行しても、音楽共有にアクセスできない場合:

- Windows Defender ファイアウォールを構成します。 "enable app または feature" に入り、Registration Service ("Anmeldedienst") へのアクセスを許可します。
- それでも問題が解決しない場合は、パブリック ネットワークのファイアウォールを無効にします。

85. + および -

アクションを定義することで、スライダーを使用せずにオーディオの音量を変更します

trivum の Web ビジュアライゼーションには、使いやすい音量レベルスライダーが表示されますが、非常に大規模なグループや低速または不安定な WLAN ネットワークなどの場合には、大量のイベントが送信されると処理が不便になる可能性があります。

代わりに、ボリューム + および - アクションを定義することもできます。

設定/ゾーン/ゾーン名/アクション/アクションの変更/ゾーンの制御/ボリューム + (または -)

次に、これらのアクションをタップして、音量を安全に 1 段階増減します。

さらに、音量スライダーが高すぎることに不安を感じる場合は、ゾーンの最大音量制限を安全な値に設定してください。

グループに参加する可能性のあるすべてのゾーンに対してこれを行う必要がある場合があります。

86. シリアル番号で trivum コンポーネントを識別する方法

- C4システム:
 - C4 プロセッサ カードのシリアル番号を見つけます。
通常、このカードには "Eth" LAN コネクタ、"Fan" コネクタが含まれており、右上に小さなシリアル番号があります。
 - ソフトウェア V7 では、Web 構成に有効なシリアル番号が見つかりません (ダミー値 520 または 12326 しかありません)。
 - ソフトウェア V8 では、上部の SNR の近くにある Web 構成 GUI にもシリアル番号が表示される場合があります。
- オーディオ アクチュエーターと SC: シリアル番号を確認します。
 - アクチュエータ自体に印刷され、
 - Web 構成 GUI の上部にある "SNR" の後に。

87. SC LED ライトの点滅コードまたはパターン

基本的なシステム ステータスは、電源コネクタのすぐ近くにある緑色 (上部) と赤色 (下部) のステータス LED によって表示されます。

そのすぐ隣にある 4 つのゾーン ステータス LED は、システム ステータスとは関係ありません。

- 緑の LED が点滅: MusicCenter ソフトウェアが 10 秒以上反応していません。ソフトウェアを最初に起動する必要があるため、これは起動中は正常です。
- 緑色の LED が常時点灯: MusicCenter ソフトウェアが完全に起動し、動作しています。それでもネットワークに表示されない場合は、ネットワーク ケーブル、ネットワーク スイッチ、およびポートを確認してください。
- 赤の LED が点滅: MusicCenter ソフトウェアが 60 秒以上反応していません。
起動後にこれが発生した場合、
 - SD カードのファイルが破損している可能性があるため、MusicCenter が実行されていません
 - IP finder に MusicCenter が表示されません。
 - ただし、IP アドレスがわかっていて、オペレーティングシステムがまだ動作している場合は、ping がまだ実行できる可能性があります。
次に、次の説明に従って工場出荷時のデフォルトにリセットしてみてください:
<https://www.trivum.com/trivum/docs/en/mcenter-manual.html#scfactorydefaults>

88. アクチュエータの LED ライトがコードまたはパターンで点滅

LED 点滅コード:

- デバイスが起動している間は、黄色と赤色が 1 秒に 1 回同時に点滅します。
- ソフトウェアが完全に動作するようになるとすぐに、黄色と緑が点滅し、赤が消えます。



アクチュエータが赤く点滅しているときに [リセット]
を押すと、デバイスが完全に再起動するまで、赤い点滅がしばらく続くことがあります。
リセットを押してから点滅が止まるまで 1 分間待ってください。

89. アクチュエーターの赤色 LED は、最初の使用時に永続的にアクティブになります

開始段階では赤い LED が点灯します。常にオンのままである場合は、次の点を確認してください。

デフォルトでは、デバイスは IP アドレスを取得するために DHCP
サーバーを備えたネットワークを必要とします。

DHCP サーバーに到達できない場合は、

- 緑と赤の LED は永久に点灯し続けます
- 赤い LED が間に短く点滅します。

このような場合には、

- ネットワーク管理者に DHCP サーバーを提供するよう依頼する
- DHCP サーバーに物理的に到達できるように、trivum デバイスが LAN
ネットワークに完全に接続されていることを確認します。
- 次に、デバイスでリセットを押すか、一時的に電源から切断して再起動します。

DHCP が少なくとも 1 回利用できる場合は、将来的に静的 IP
を使用するようにデバイスを再構成できます。これを行うには、<http://service.trivum.com/> から trivum
管理ツール (IP Finder) をダウンロードして実行します。

90. ソフトウェア更新後、アクチュエータの赤色 LED が永続的にアクティブになります

大幅なバージョンジャンプで更新する場合。 8.16 から 8.47
に変更すると、最初のステップで内部コンポーネントのフラッシュが完全に成功しない場合があり、これ
により構成 GUI にエラーが表示されなくても、赤い LED が永続的にアクティブになる場合があります。

この場合、完全な再起動後に LED が消えるまで、ソフトウェアの更新を繰り返します (最大 3 回)。

リセット ボタンが動かなくなっていることも原因の可能性があります。

リセット ボタンが筐体によってロックされているかどうかを確認し、リセットを回押してみて、システムが正常に反応するかどうかを確認します。

1

91. RP010 起動時の特定の LED の動作

通常の起動動作:

- 電源に接続した直後はLEDは消灯します
- まずLANポートの小さなLEDが点滅します
- ソフトウェアが完全に起動すると、LEDが緑色に点灯します。

インフラストラクチャ全体の電源が切断された場合の特別な動作:

- ネットワーク スイッチまたはルーターがまだ起動していないため、RP010 がネットワーク接続なしで起動すると、黄色 (または赤色) のライトが常時表示されます。数分後にネットワークが使用可能になっても、黄色のライトが点灯したままになり、RP010 は接続されません。

次に、RP010 のみを電源から切断し、再度接続する必要があります。

92. Web ビジュアライゼーションへの Windows デスクトップ ショートカットの作成

コントロール ユニットの下に Web ビジュアルを定義した場合は、次のような Windows デスクトップ ショートカットを作成できます。

Google Chrome ブラウザ:

- "Show" を選択して、Web visu で新しいブラウザ ウィンドウを開きます。
上部に「<http://192.168.1.119/visu/iapp?id=20>」のようなアドレスが表示されます
- 新しいタブを作成します。そのタブに同じアドレスを入力します。 <http://192.168.1.119/visu/iapp?id=20>
- 右上にある 3 つの点のボタンを見てください。
[その他のツール/ショートカットの作成] を選択します。
オプションを設定します: 新しいウィンドウで開きます。

これで、Windows デスクトップにアドレス バーなしで開くショートカットが作成されました。

93. 1 つの Web ビジュアライゼーションで複数のアクチュエータまたは AudioBox を制御する方法

これを可能にするには、それらをマスター/スレーブ デバイスとして組み合わせる必要があります。

- 1つのデバイスがマスターのまま (デフォルト モード)
- 他のすべてのデバイス: admin を選択/モードをインストーラ スレーブに設定
- マスターで、ゾーン リストに移動し、他のすべてのデバイスが緑色で表示されるまで待ち、(円ボタンを使用して) リロードします。
- 次に、他のデバイスで選択します：このアクチュエータを使用します

このようにして、スレーブが新しいゾーンとしてマスターに追加されます。次に、マスターの Web ビジュアライゼーションのみを使用します。そこで、新しいゾーンに入り、音楽を再生します。



グループ プレイに 4 つのゾーン
アクチュエータ制限が適用される場合、たとえば、スレーブ ゾーンからグループ
プレイを開始し、マスターからゾーンを追加すると機能しない可能性があります。

94. デバイスあたりの最大可能ストリーム (StreamSources)

単一の C4 システムでプレイ可能

- mp3、aac、alac、flac (16 ビット) のファイル形式を使用して、最大 96 khz のサンプルレートで最大 6 つのストリームを並列処理
- Flac 192 khz 16 ビット、または Flac 96 khz 24 ビットで最大 5 つのストリームを並列処理 (ソフトウェア V 8.67 が必要)
- ALAC 192 khz ファイル、または Flac 192 khz 24 ビットと並行して最大 3 つのストリーム (ソフトウェア V 9.41 が必要)

Trivum は、.dsf ファイルまたは 192 khz を超えるサンプルレートのファイルをサポートしません。

95. 2 つ以上のカードホストを持つ C4: ノイズまたは予期しない音

95.1. 問題

大規模な C4 システム内で複数のカード ホストが使用されています。

アナログ入力のようなソースを再生すると、そのソースの音が聞こえるだけでなく、FM チューナーのような予想外の音も聞こえます。ソースのアナログを切断すると、ノイズだけが聞こえます。

95.2. 解決：

1. シールド付きツイストペアケーブルを使用していることを確認してください。
これらは STP または SFTP としてマークされています。
UTP とマークされた非シールド ツイスト ペア ケーブルは使用しないでください。
2. 正しい配線方式を使用していることを確認してください。

たとえば、1つのマスターカードホストと2つのスレーブカードホストの場合、接続は

- 1台目のTXA → 2台目のRXA
- 1台目のTXB → 2台目のRXB
- 2台目のTXA → 3台目のRXA
- 2台目のTXB → 3台目のRXB

96. カードが壊れているかどうかをテストする方法

96.1. 問題：

FM チューナー、Streamsource などの C4 カードはまったく機能しません。

96.2. 解決：

問題の原因がカード自体にあるのか、カードホストにあるのか、カードホストの特定のスロットにあるのかを分析します。

1. 同じカードホストに別の空きスロットがあるかどうかを確認してください。
ソースはスロット 1 ~ 8 に配置する必要があることに注意してください。
その場合は、カードを空きスロットに挿入し、システムを再起動してください。
 - 機能している場合は、スロットに欠陥があります。
 - それでも機能しない場合は、カードに欠陥があります。
2. 空きスロットがない場合は、カードを同じタイプの別のカード (別のカードホストの別の FM チューナーなど) と交換します。
 - カードが他のカードホストで機能しているのに、交換したカードが機能しなくなった場合は、スロットに欠陥があります。
 - 他のカードホストでもカードが機能しない場合は、カードに欠陥があります。

テストでカードの欠陥が明らかな場合は、交換を手配できるようにフィードバックをお送りください。

97. 4 ゾーン アクチュエータ: アンプ チャンネルの過負荷

以下のデバイス温度を確認してください。

ゾーン/デバイス選択の左側：詳細を表示

温度ラインが 65 度を超えると、デバイスの誤動作を引き起こす可能性があります。

- 冷却に十分な空気がデバイスに供給されるようにしてください。
- 空気循環を妨げる穴 (ギャップ) のないエンクロージャ
キャップがある場合は、スピーカーと電源コネクタの近くのデバイス
エンクロージャを注意深く調べます。

その場合、これらのキャップの一部またはすべてを削除できます。

98. タッチパネル PC 上の Chrome での Web Visu ボリューム スライダー エラー

Windows 10 タッチパネル PC では、Google Chrome ブラウザーは既定で次のジェスチャに反応するように構成されています。

- 右から左にスワイプ: 前のページに移動
- 左から右にスワイプ: 次のページに移動

これにより、trivum Web Visu のボリューム スライダーを適切に使用できなくなります。

Web の「<https://www.404techsupport.com/2014/02/disable-backforward-navigation-swiping-gestures-in-google-chrome-for-windows/>」の下に記事があります。

基本的に、パラメータ `-overscroll-history-navigation=0` を指定して Chrome ブラウザを実行する必要があります。

これを行うには、デスクトップにアイコンを作成して Chrome ブラウザを実行し、それを編集して次のようなものを実行します。

```
C:\Program Files (x86)\GoogleChromeApplication\chrome.exe -overscroll-history  
-navigation=0
```

99. LAN接続ケーブルに必要な芯数

- 100 メガビット → 4
- ギガビット → 8

100. Web UI要素を減らす方法

すべてのソースと同様に、すべての関数を Web ビジュアライゼーションに表示する必要がない場合は、次のオプションを使用できます。

- FM チューナーを隠す:
 - V9: 設定/アクション/利用可能な標準ソースを定義
 - V10: デバイス/プレーヤー/チューナー/一般設定/チューナーをソースとして表示
 - 行入力を非表示:
 - V9: 構成/ゾーン/ゾーン/基本設定/デフォルトの行入力
 - V10: カスタマイズ/ゾーン/ゾーン/デフォルトのソースを定義/デフォルトの行入力
 - visu を特定のゾーンに制限します:
 - V9: デバイス/コントロール ユニット/(visu を選択)/可能なゾーンを指定します
 - V10: デバイス/アプリ/(visu を選択)/制御可能なゾーンを指定します { 2210231}
- これにチェックを入れて、表示される「可能なゾーンを指定する」をクリックします。

- Web 表示でセットアップを非表示にする: (V9.72 以降)
V9: システム/セットアップ/ユーザー インターフェイスの詳細
V10: デバイス/アプリおよびタッチパッド/メニューの表示/非表示
次にWebTouch クライアントで「システム セットアップ」を非表示にするを選択します
- 任意の表示による選択からゾーンを非表示にします:
V9: 構成/ゾーン/ゾーン/基本設定/ゾーンはゾーン選択メニューで利用可能です
V10: カスタマイズ/ゾーン/ゾーン/このゾーンの可視性を変更します

101. 音楽ファイルのスキャン中の無効な NAS 応答

NAS

は、音楽ファイルのスキャンに適していない古いファームウェアを使用しています。音楽ファイルから情報をスキャンするために必要な、ファイル内を前後にジャンプするために使用される "seek" コマンドに対して、間違った応答を返します。

これは、NAS 上のほとんどまたはすべての音楽を読み取ることができないことを意味します。単純な ID3v1 タグを使用した .mp3 ファイルのスキャンは引き続き機能しますが、.m4a およびその他のファイルは機能しません。

唯一の解決策は、NAS を交換するか、更新がある場合はそのファームウェアを更新することです。

102. 音が出ない、FM チューナーでラジオが受信できない

- 比較のために、別のアンテナ、少なくともアンテナ入力に差し込む単純なワイヤを試してください。
- 何らかの受信が可能かどうかを確認するために、trivum で使用するのと同じアンテナケーブルで別の (trivum ではない) デバイスを試してください。
- ステーション検索を実行するだけでなく、既知の周波数でステーションを構成します。
(弱い) 音を出すかどうかを確認します。

103. 4ゾーンアクチュエータの電源接続

3.83 A (またはそれ以上) の電源を 2 回使用する代わりに、単一の 7.66 A (またはそれ以上) の電源を使用することもできますが、次のことを確認してください。

- + 電源ケーブルが y パラレル ケーブルによって両方の "24 DC +" コネクタに接続されていること
- - 電源ケーブルが y パラレル ケーブルで両方の "24 DC -" コネクタに接続されていること。

1 つの DC+ と 1 つの DC- コネクタだけを配線するだけでは十分ではありません。

104. ライン入力自動検出: 音声が高すぎる信号なし

104.1. 問題

外部オーディオソースをアナログライン入力に接続します。自動検知を試行すると、音はありませんが、常に高い信号が発生します。

104.2. 解決

"line入力音量調整"が0db以上に設定されていないか確認してください。その場合は減らしてください。

105.

アナログオーディオによるライン入力自動検出: 予期しないアクティブ化

105.1. 問題

TV はアナログオーディオによって trivum に接続されており、ライン入力自動検出が設定されています。テレビの電源が切れているにもかかわらず、ライン入力がアクティブになることがあります。

105.2. 理由

1) テレビから trivum への途中で、一部のデバイスのスイッチのオン/オフなどの電氣的干渉が発生し、音声ラインに信号が誘導される場合があります。

2) または、テレビが一時的に静かにオンになっています。ソフトウェア更新用。

105.3. 解決

テレビにデジタル出力がある場合は、それを使用します。アナログ回線を光回線に置き換え、trivum で直接、非常に低価格で入手できるデジタルからアナログへのアダプターを使用します。

<https://www.amazon.com/s?k=d-a+audio+converter>

これにより、電気誘導の可能性が排除され、テレビが論理 "sound is active" 信号をデジタルライン経由で送信した場合にのみ音声信号が生成されます。

106.

音声テキストは非常に静かですが、音楽は正常に再生されます

106.1. 問題

ステレオ音楽は通常の音量で再生されますが、ニュースや交通情報などの音声テキストがあると、非常に静かになります。

106.2. 解決

スピーカーの 1 つで + と - のワイヤーが入れ替わっているかどうかを確認します。つまり、スピーカーの "-" がトリバムの "+" に接続されているか、またはその逆であるかを確認します。これにより、言語のような中央のモノラル信号が逆音波によって消去される可能性があります。

107. 起動時に SC344 または SC340 の赤または緑が点滅

SC34x には、電源コネクタの近くにメイン LED があります。

これが点滅している限り、メインのソフトウェアは実行されていません。これは、起動時に一時的に発生するだけです。

LED が常に赤く点滅している場合、ソフトウェアは起動に失敗しています。

システムのまれなコールド スタート フリーズである可能性があります。これを試して： - 電源を切る - 10 秒待ちます - 電源を再接続します。

それでも問題が解決しない場合は、SD カードがソケットに緩んでいる可能性があります。これを試して：

- デバイスを開きます (デバイスの周りにある 4 つの目に見えるネジを開きます)。
- SD カードを取り出す
- + に戻してください

その後、再度開始してみてください。

SC344 には、LAN コネクタに直接小さな LED があります。

オレンジ色が常に点灯し、緑色が高速で点滅している必要があります。そうでない場合、完全なネットワーク接続はありません。

108. デバイスはネットワークから到達できず、完全にオフラインです

デバイスのマスター/スレーブの組み合わせがある場合は、すべてが LAN ケーブルで同じネットワークスイッチに接続されていることを確認してください。

LAN 接続ケーブルをデバイスからネットワークスイッチに変更します。ネットワークスイッチで使用するポートを変更します。

デバイスを電源から外し、しばらく待ってから、電源に再接続します。

デバイスのメイン LED のステータスを確認します。常に赤くなっている場合は、ソフトウェアが起動していない可能性があります。サポートに正確な LED の動作を報告してください。

109. 別のアプリから trivum Android アプリを呼び出すことができません

アプリを呼び出すための URL 形式は、アプリの iOS 版と Android 版で異なります。

iOS: Web リンクを開きます: `comtrivumcontrol://`

Android: Web リンクを開きます: `trivum://control`

110. V10 Web セットアップ アラート: 選択されたライン オーディオ入力が有効になっていません

これは、ゾーン内のデフォルトのソースとして最初にラインオーディオ入力を削除せずに、ラインオーディオ入力を無効にした場合に発生します。

ラインオーディオ入力を無効にする場合は、必ず次の 2 つの手順を実行してください。

- ・ゾーンからデフォルトのラインオーディオ入力としてそれらを削除します
- ・次に入力を無効にします

111. trivum タッチパッド関連記事

112. 長時間の実行後に一部のタッチパッドがフリーズする

一部の ⁷ インチタッチパッドは、数日間の実行後にフリーズする場合があります、一時的に電源から外す必要があります。

この問題が発生した場合は、ソフトウェア 3.10 ビルド 16887 以降に更新してください。

[システム]/[セットアップ]/[詳細] の下の Web 設定に移動します。

関数 " を実行し、システム kernel" を更新します。

タッチパッドが自動的に再起動するまで待ちます。これには 5 ~ 10 分かかる場合があります。

113. タッチパッドがネットワークに接続されていません

次の手順を試してください。

- ・タッチパッドでネットワーク設定を変更します。静的 IP が構成されている場合は DHCP を使用し、その逆も同様です。 DHCP を使用している場合は、ルーターが DHCP

を提供していることを確認してください。起動時に、タッチパッドに使用する IP アドレスが表示されます。他のデバイスと同じサブネットワークに IP があるかどうかを確認します。192.168.178.x または 192.168.1.x

- 別のLANケーブルを使用する
- ネットワーク スイッチで別のポートを使用する
- 可能であれば、別のネットワーク スイッチ モデルを試してください。最新の TP-Link 1008P であれば常に動作するはずです。同じネットワーク スイッチに接続されている他のデバイスのネットワーク接続が機能していることを確認してください。互換性のないネットワーク スイッチのリストを確認してください: https://www.trivum.com/trivum/docs/en/trivum-faq.html#_recommended_network_switches

マネージド スイッチを使用している場合は、POE 電源設定を確認してください。タッチパッドには約 3.6 ワットの電力が必要で、これは POE クラス 2 です。通常、POE スイッチと TP は正しい POE クラスを自動的に検出します。ただし、POE スイッチがクラス 1 のみを使用するように手動で構成されているケースがありました。その場合、TP は起動しません。

別の電源を試してください (たとえば、パワー インジェクタと POE スイッチ)。

また、「service.trivum.com」から trivum ServerAdmin ツール (IP Finder) をダウンロードし、タッチパッドが表示されるかどうかをすべてのステップで確認します。

114. 静的 IP によるタッチパッド ネットワーク障害

ソフトウェア バージョン 2.42 以下および静的 IP 構成を備えた ARM9 ベースのタッチパッドでは、次のようなネットワーク障害が発生する可能性があります。

- ミュージック センター、サーバー管理ツールなどには表示されません。
- ソフトウェアアップデートができません。

これを修正するには、次の手順に従います。

- 設定/タッチパッド設定/概要でARM9タッチパッドかどうかを確認します
- バージョン 2.42 以下かどうかを確認します
- 静的 IP が構成されている場合。

次に、ソフトウェアの更新を実行しようとしても、おそらく失敗します。したがって：

- 次の方法で、タッチパッドを DHCP に変更します。

```
- settings/touchpad settings/network
- dhcp
を有効にします - 下にスクロールします
- タッチパッドを再起動して、dhcp 設定を有効にします。
```

- 次に、ソフトウェアの更新を実行します。これは機能するはずです。

- 更新が完了したら、静的 IP に戻します。

新しいバージョン

2.43

以降は、構成されたゲートウェイで正しいネットワーク設定を内部的に書き込みます。もう一度スクロールダウンを選択して再起動します。

115. MusicServer

経由でタッチパッドを更新する方法

- V9/V10 の場合は、[システム/ソフトウェア アップデート] を選択します。タッチパッドのリストが表示されるはずで、それぞれに移動して、「このタッチパッドの更新を開始」を選択します。
- V8 の場合は、右上の Developer/Keypads を選択し、タッチパッドごとに更新します。

116. Web

カメラの画像が表示され、タッチパッドで数秒間フリーズする

116.1. 問題

画像が表示され、タッチパッドが数秒間フリーズしてから、次の画像が表示されます。

116.2. 解決

これは、Web カメラの画像解像度が高すぎる場合に発生します。 g. 1280x480。

より低い解像度を使用するように Web カメラを再構成します。

117. グループプレイ中はタッチパッドや iPad が使えない

117.1. 問題

グループでオーディオを再生している間は、trivum システムを制御できません。

117.2. 解決

これは、FLEX、REG、DESIGN (AudioBox) などの Installer Line 製品に関連しています。

ソフトウェアのバージョンとネットワーク スイッチの構成については、次の記事をお読みください:
[多くのデバイスでのグループプレイで音が出ない](#)

117.3. タッチパッドのアラーム アイコンに時間が表示されない

時刻は、次の 24 時間以内にアラームが発生する場合にのみ表示されます。

118. タッチパッドの時間が trivum サーバーと異なります

タッチパッドが trivum サーバーから時刻を受け取るようにする場合は、タッチパッドで NTP がローカルで無効になっていることを確認してください。

タッチパッドで...

1. trivum アイコン (右上隅) を押して、システム メニュー を開きます。
2. *情報*を押します。
3. 表を下にスクロールします 情報。
4. *特別設定*を押します
 - 手動で「ntp off」と入力します

タッチパッドで NTP を使用したいが、常に GMT 時間を表示する場合は、タイムゾーン情報がまだインストールされていません。この問題を解決するには、ソフトウェアアップデートを実行します。

タッチパッドで...

1. trivum アイコン (右上隅) を押して、システム メニュー を開きます。
2. *セットアップ - オンライン ソフトウェア アップデート*を押します。

119. Webブラウザでタッチパッドを開けない

119.1. 問題

trivum 4.3" TouchPad WebSetup を Web ブラウザーで開くことができません。

119.2. 解決

タッチパッドの IP を確認します。

1. trivum アイコン (右上隅) を押して、システム メニューを開きます。
2. プレス情報
 - TouchPad IP が左側の情報領域に表示されます。
3. この IP を、タッチパッドにアクセスするコンピューターの IP と比較します。 IP の最初の 3 つの部分は同一である必要があります。

Computer-IP: 192.168.1.30
TouchPad-IP: 192.168.5.50

例: 悪い。タッチパッドがコンピューター (1) とは異なるサブネット (5) にあるため、接続できない可能性があります。

Computer-IP: 192.168.1.30
TouchPad-IP: 192.168.1.50

例: よかった。接続できるはずです。

119.3. 特別なケース

タッチパッドの IP が 169.254.231.13 の場合、DNS サーバーから DNS アドレスを取得できなかった可能性があります。

- LANにDNSサーバーが存在するかどうかを確認します
- タッチパッドがそのサーバーに接続されているかどうかを確認します

また

- 静的 IP アドレスを使用するようにタッチパッドを構成します。

このような場合、一般的に下位エリアの IP を使用する将来の DNS サーバーとの競合を回避するために、.190 などの上位アドレスを使用することをお勧めします。

120. TouchPad は一部の領域でタッチプレスを受け付けません

120.1. 問題

trivum タッチパッドは、画面の一部の場所でタッチ プレスに反応しません。

120.2. 解決

タッチ センサー テストを実行します。

設定/タッチパッド設定/詳細設定/タッチ センサー テストの実行

空白の画面が表示されます。どこに触れても赤い点が表示されるはずです。赤い点が表示されていない領域がある場合は、タッチ センサーに欠陥があるため、タッチパッドを修理のために trivum に送る必要があります。テストを停止するには、2 本の指で 5 秒間タッチします。

121. TouchPad

はどこでもタッチプレスを受け付けません

121.1. 問題

trivum TouchPad はどのタッチを押しても反応しませんが、それ以外（音楽ステータスの表示など）はすべて正常のようです。

コールド リスタート（電源切断による）も役に立ちません。

121.2. 解決

trivum タッチパッド内のディスプレイ コネクタが緩んでいる可能性があります。

1. 内部のディスプレイ コネクタを確認する
2. カバーを外す（ネジ8本）
3. ディスプレイコネクタを確認してください（フォイル導体、フォイルコネクタ）
 1. g.リテーナーを開き、コネクタを取り外し、再度差し込んで、リテーナーを閉じます
4. タッチパッドが正しく機能しているかどうかを確認します。

122. RGB ディマー カラー

ホイールがタッチパッドに表示されない

122.1. 問題

RGB ディマー カラー ホイールは、KNX タッチパッドには表示されません。

122.2. 解決

- KNX ページのディマー オブジェクトに触れ、3 ～ 5 秒間触れたままにします。
 - カラー ホイールのポップアップが表示されます。

123. タッチパッドに Web

カメラの画像が表示されない

123.1. 問題

タッチパッドの KNX ページでウェブカメラ アプリを開くと、画像がありません。

123.2. 解決

- タッチパッド SW のバージョンが 1.69 以上であることを確認してください
古いバージョンでは、固定認証データ（ユーザー = "admin"、パスワード = "1234"）が送信され、ウェブカメラによって誤解される可能性があります
- カメラが匿名アクセスを許可しているかどうかを確認します
許可されていない場合は、trivum
ウェブカメラ設定でウェブカメラのユーザー名とパスワードを入力します
(ユーザー名が設定されるとすぐにパスワード フィールドが表示されます)。
- カメラが複数のクライアントによる並行アクセスを許可しているかどうかを確認します。おそらく、単一クライアントのアクセスのみが許可されます。画像がすでに Web ブラウザーに表示されているため、これによりタッチパッドのアクセスがブロックされる可能性があります。
Web ブラウザで空のタブを作成し、そこでカメラ画像の URL を開いて、実際に JPEG 画像が配信されることを確認します。
- タッチパッドの再起動が必要になる場合があります。ただし、ほとんどの場合、構成データが正しい場合、これは必要ありません。

124. タッチパッドでウェブラジオのお気に入りの削除 できない

TuneIn でサポートされなくなった Web ラジオには問題があり、"サポートされていません"とマークされています。これらは、タッチパッドで削除できない場合があります。代わりに Web ビジュアライゼーションを試してみてください。これは常に機能するはずです。

124.1. 7インチタッチパッド対応POEスイッチ

電源用 POE スイッチ:

使ってはいけません:

- TP-Link TL-SF 1008P Rev. 1.6 (リビジョン 3 で動作)
- D-Link DGS-1008P Rev. B1 (技術的には上記の TL-SF と同じ)

そうしないと、電源が弱すぎて、タッチパッドが数秒だけ起動してからオフになる場合があります。

電源は次の場合に正常に機能します。

- TP-Link TL-SF 1008P Rev. 3
- HP1920
- インテリネット 524155

124.2. 7インチタッチパッド起動失敗

問題: 電源を接続すると、短い白いフラッシュがあり、(黒い画面で) バックグラウンド
ライトがアクティブになりますが、(1 分以上) アクティビティが表示されません。イーサネット
ネットワーク LED も点滅しません。

解決策: タッチパッドが接続されているネットワーク スイッチの LED
を見てください。タッチパッドに電源を接続すると、オレンジ色が永続的に点灯し、数秒後に緑色が点滅
し始めます。点滅しない場合は、タッチパッドの SD
カードが輸送中に緩んだ可能性があります。デバイスを (4 本のネジで) 開き、SD
カードを探します。取り出して、もう一度押し込みます。次に、デバイスを電源に再接続します。 ==
trivum 個のタッチパッドを備えた Web カメラの最大数

trivum A13 タッチパッドは、解像度 320x240 の最大 8 つの Web カメラをサポートし、5 秒ごとに 1
つの画像を更新します。

trivum ARM9 タッチパッドは、解像度 320x240 の最大 4 つの Web カメラをサポートし、5 秒ごとに 1
つの画像を更新します。

より高い解像度またはより頻繁な更新を使用すると、機能する Web カメラが少なくなります。

125. タッチパッド: 行/システム /データが見つかりませんエラー

このエラーは、タッチパッドが間違ったサーバーに接続されている場合に発生します。これは、TouchPa
d がマシン 192.168.1.119 に正しく接続されていたが、翌日マシンの IP が変更され、.119 が別の
(非自明な) システムになった場合に発生する可能性があります。

解決策:

タッチパッドで...

1. trivum アイコン (右上隅) を押して、システム メニュー を開きます。
2. セットアップ/タッチパッド設定/**MusicCenter** リンク を押します。
3. trivum サーバーを再度選択します。

126. iTunes から購入した音楽を trivum システムに同期できない

126.1. 問題

iTunes から購入した音楽を trivum システムに同期できず、エラー
ファイルが短すぎると表示され、スキップされます。

考えられる理由: AppleTV から音楽を購入した場合、音楽ライブラリ
トラックが正常に保存されているローカルの Apple
マシンにまだ同期されていない可能性があります。この場合、AppleTV を Apple
(PC、ノートブック) サーバー
と手動で同期して、それらのトラックを完全に同期できるようにする必要があります。

126.2. 解決

ダウンロードした音楽トラックを確認する

1. iTunesを開く
2. 新しくインポートまたは購入した音楽トラックを選択します
3. このトラックを右クリックしてコンテキストメニューを開きます
4. *情報を見る*を選択
5. サイズ欄をご確認ください
 - 実際の完全な音楽ファイルには、通常、数 MB のデータが含まれています。
 - 非常に小さいサイズ (32768 バイト未満) しか表示されない場合、これは有効な音楽ファイルではなく、破損したファイルか、trivum が使用できないトラックへの何らかの参照のいずれかです。

この場合、iTunes

でトラックを再生してみてください。再生が成功した場合は、サイズを再度確認します。サイズが数 MB になっている場合は、iTunes が内部のオンデマンド ダウンロード アクションを実行しました。

この方法で新しいファイルをチェックし、すべてのトラックが適切なサイズであることを確認した場合は、新しいプレイリストを作成してそこにドラッグし、trivum システムでこのプレイリストを同期してチェックすることができます。trivum 同期ツールは、同期に有効なトラック数をリストするこのプレイリストの統計を作成します。

127. NAS 上の iTunes データベースは Library.xml を使用しません

127.1. 問題

ここで説明されているように、NAS に直接 iTunes データベースを作成すると、iTunes はすべての曲情報を次のファイルに保存します: iTunes Library.xml

ただし、そのようなファイルが NAS に存在しない場合は、次のことを確認してください。

1. 代わりに .itl ファイルが見つかった場合は、iTunes 内の次の場所で .xml 形式の作成を有効にします。

Preferences / Advanced / Share iTunes Library XML with other applications

1. 代わりに、iTunes データベースに似た内容の Mediathek.xml ファイルが見つかった場合、これはライブ データベースではありません。これは、手動でエクスポートされたコピーまたはバックアップであり、iTunes で [ファイル] - [ライブラリ] - [ライブラリのエクスポート] によって作成されます。trivum は正当な理由でこのファイルを使用しません。ユーザーが iTunes 内で自分のプレイリストを変更しても更新されないからです。

127.2. 解決

1. リンク:trivum-connect.html#nasitunes[NAS および iTunes] の説明に従って、NAS 上に実際の iTunes ライブラリを作成します。

2. 「Library.xml」 ファイルを削除します

128. V8/C4 システムのみの既知の問題

129. ゾーン アクションは編集できません

129.1. 解決

1. エキスパート モードを有効にする必要があります。
2. マルチルーム設定ツールを開く
3. 「システム - 基本設定」をクリックします
4. 「構成にエキスパートモードを使用する」を有効にします

130. RS232 アダプタはリストできますが、接続 / プログラムできません

RS232 アダプターはソフトウェア V8 までのみ使用されました。

"IGMP Snooping" がアクティブかどうか、ネットワーク スイッチを確認してください。 trivum IrTool ソフトウェアはマルチキャスト

メッセージを使用してコマンドをアダプタに送信しますが、これまでのところ IGMP プロトコルは使用していません。スイッチで IGMP スヌーピングを無効にすると (たとえば、"L2 Features" の下の D-Link DGS 1100-16 内)、機能するはずです。



ただし、同期オーディオ再生と WLAN を備えた trivum アクチュエータも使用している場合は、IGMP スヌーピングをアクティブにする必要があるため、上記の非アクティブ化はプログラミングのみを目的とした一時的なものにする必要があります。

131. IR/RS232 アダプタ電源接続

電源の可能なオプション:

- CAT 5 ケーブル経由で 48 V を供給する POE スイッチ

OR

- 48 ボルトの電源に接続されている CAT 5 パワー インジェクター。



この 48 ボルト電源をアダプターに直接接続しないでください。

OR

- IR/RS232 アダプターに直接接続された 15 (!) ボルト電源。

132. IR/RS232 アダプター通信のトレース方法

IR/RS232 アダプターで接続されたデバイスが反応しない場合は、次の手順に従って通信を追跡します。

132.1. サーバー側でデバイス I/O トレースを有効にする

System V7: Addons/Devices/open device を選択し、次に **advanced/verboseMode** を選択します

次に、テスト コマンドを送信します: **Addons/Devices/open device**、**Commands** を選択し、左側で **Send** を選択します。

次に、Web ブラウザーで開きます。

```
http://{serverip}/print/controller-trace
```

次のようなメッセージが表示される場合:

```
<< 送信: "MYCOMMAND {0D}{0A}"
```

これは、コマンドがアダプタに送信され、アダプタがデバイスに転送しようとしたことを意味します。

次のようなメッセージが表示される場合:

```
>> recv:
```

これは、デバイスから応答を受信したことを意味します。

ただし、応答が表示されるかどうかは、選択したデバイスドライバの種類にも依存します。単方向ドライバは、応答をリストしない場合があります。このような場合、以下が役立つことがあります。

132.2. アダプタで通信を直接トレース

そのためには、

- IR/RS232 アダプタの IP アドレス
- IR/RS232 アダプタのシリアル番号
- IR/RS232 アダプタのファームウェア バージョン

System V7: IP と SNr は、[ステータス] 列の [アドオン/デバイス] の下に表示されます。
ファームウェア バージョンは **Adapters.** の下に表示されます

次に、`<https://www.trivum.com/trivum/docs/de/tools-overview.html>` から trivumトレースツールをダウンロードします。

Windows: `trace.exe` と `libgcc_s_dw2-1.dll` をダウンロード

Mac : **trace-mac** をダウンロード

次に、シェルまたはコマンド ライン ウィンドウ (例: Windows: [実行] を選択し、CMD.exe と入力) を開き、ダウンロードしたツールのフォルダーに移動します。

- RS232 アダプター バージョン 1.12 以前:
 - Windows: タイプ: **trace adapterip**
 - Mac : 「chmod 777 trace-mac」と入力してから、「./trace-mac adapterip」と入力すると、 のようなものが表示されます。

```
Tracing: 192.168.1.133
trivum TraceMonitor V1.08 (Port=1222 Target=192.168.1.133, VMar 14 2013/11:11:41)
```

そして、あなたは押すことができます

'i' は情報
't' はイベント トレース出力を切り替えます

- IR+RS232 アダプター バージョン 1.13 以降:
トレース ツール 1.09
以降を使用していることを確認してください。そうしないと、アダプターをトレースできません。
 - Windows: タイプ: trace ir adapterSerialNumber
 - Mac : タイプ: chmod 777 trace-mac 次に: ./trace-mac ir adapterSerialNumber
インタラクティブなオプションは利用できません。

132.3. デバイスを手動で制御する

trivum

経由でデバイスにコマンドを送信する代わりに、デバイスを直接制御するようにしてください。電源キーで DVD プレーヤーの電源を入れ、DVD をロードして手動でトラックをスキップすると、上記のようにトレースに表示される可能性のある RS232 応答が生成されます。

132.4. 典型的な RS232 アダプタの応答

アダプターのファームウェアに応じて、表示される情報は増減します。

132.4.1. RS232 アダプター V 1.03 の例:

```
Got cmd #64
-> アダプターが trivum サーバーから RS232 コマンド
   を取得したことを意味し、これは実際の RS232 デバイスに転送されます。
```

メッセージを device
に送信 -> 通常はコマンド #64 の後、コマンド
が実際の RS232 デバイスに送信されました。

Got cmd #67
-> アダプタが AdapterInfo request を取得したことを意味します

Sent device reply to controller {IP}
-> アダプタが実際の
RS232 デバイスからデータを取得し、それを server に送信したことを意味します

このファームウェアでは、インタラクティブな「i」コマンドでケーブル
ピンのステータスを確認できます。

133. IR/RS232 アダプタのデバイスが反応しない

デバイスは trivum サーバーで構成され、RS-232 アダプター経由で接続されます。

133.1.

アダプタがアクティブではありません。ネットワークに見つかりません

1. アダプタの電源と LAN ケーブルを確認してください。
2. Cat-5 LAN コネクタ
を確認してください
 - LED が点滅している場合は、電源と LAN 接続の両方が機能しています。

133.2. アダプタが検出されました

アダプターが検出され、タッチパッドまたは Web
キーパッドでデバイスをアクティブ化できますが、物理的に反応せず、次のようなエラーが表示されます。

- デバイスからデータを取得しません
- デバイスから有効なデータを取得しません
- デバイスの応答なし
 1. デバイスの概要ページに入ります。
 - アダプターは、次の 3 つの色のいずれかで表示されます。
 2. *green*
アダプターはアクティブで、デバイスにメッセージを送信し、デバイスから応答を受信しました
 3. *red*
アダプターがまったくアクティブでない ("0/0" を表示) または通信に問題がある (例: IP

IP

- デバイスが双方向の場合、つまり、trivum に応答を送信する必要がある場合、物理接続は機能しません。この場合、配線を確認してください。

- trivum RX をデバイス TX に接続します
- trivum GND をデバイス GND に接続します

TX ラインを測定すると、-5 ~ -9 ボルトが表示されます。

Table 1. trivum から入手できるアダプターケーブル

部品番号	type
i-口エベ-c*	RJ-45 または RJ-12 を接続して Loewe TV の
500018	ピン割り当てを個別に設定できる一般的な RJ-45 to Sub-D9 キット (2 パーツ)

* 利用できなくなりました。

コマンドをデバイスに送信できる場合は、e.g. タッチパッドでトラック スキップを押すと、DVD プレーヤーは実際に次のトラックにスキップしますが、タッチパッドに有効なデータがありませんというエラーが引き続き表示されます。V7.76/8.17

以降、高度なデバイス設定で無効にするオプションもあります。デバイス応答警告。ただし、これは、デバイスが接続されていて、コマンドに反応することが確実な場合にのみ使用してください。デバイスに接続がありませんというメッセージを無効にすることはできません。IR/RS232
アダプター通信のトレースも参照してください。

134. 古いシステム構成に関する既知の問題

134.1. 09.11.20 から TIDAL アカウントの更新が必要です

Trivum でユーザー名とパスワードを入力するだけで構成された TIDAL アカウントをお持ちの場合、これは古い方法であり、2020 年 11 月 9 日から音楽を再生できなくなります。

次に、次の手順を実行する必要があります。

1. ソフトウェア V9.61 以降にアップデートしてください。
2. trivum デバイスのセットアップに進みます。
"Music/Streaming" に移動し、TIDAL アカウント設定に移動します。そこにメッセージ "Complete this account" が表示されます。それをクリックし、指示に従ってアカウント構成を Web ベースの認証にアップグレードします。
このプロセス中に、TIDAL ウェブサイトにリダイレクトされ、そこで TIDAL アカウント データを入力します。次に、trivum Web ページに戻り、「"complete"」をクリックします。

134.2. Spotify アクセスでエラーが表示される: プレミアム アカウントが必要

デバイスに直接設定された Spotify アカウントは、2022 年 5 月 16 日に Spotify 社によって正式に廃止されました。これを構成した場合、アカウントはプレミアムですが、古いソフトウェアは間違ったエラー メッセージ "need Premium account" を表示します。ソフトウェア 9.73 ビルド 16269 から、エラー メッセージ "No service が修正されます。Spotify Connect." をご利用ください。

したがって、代わりに **Spotify Connect** を使用してください。モバイル デバイスや PC などの音楽コントロール デバイスに Spotify アプリをインストールし、再生デバイスとして trivum を選択します。音楽を選択して再生を開始すると、コントロール デバイスを実行し続ける必要はありません。例えば、PC で Spotify を閉じて、音楽は引き続き再生されます。ただし、後で音楽の選択を変更するには、Spotify アプリを再度実行する必要があります。

デバイスで直接アカウントを使用したい場合は、TIDAL、Deezer、および Qobuz が適切な代替手段です。

TIDAL を使用すると、家族のメンバーごとに個別のユーザー /パスワードを使用する家族アカウントも可能であり、trivum デバイスでそれらすべてを構成できます。

Deezer

では、これも可能ですが、別のパスワードを使用して家族のメンバーのアカウントを独立したアカウントに変換する必要がある家族の管理者アカウントを使用して、追加の手順を実行する必要があります。ここでもっと読む：

<https://support.deezer.com/hc/en-gb/articles/206096901-Log-In-To-Deezer-Family>

135. カバーアートが Audioplayer 画面に表示されない

135.1. 問題

System V8 (AudioActuator など) ソフトウェアを V90 にアップグレードした後、アーティスト /アルバム検索で音楽がカバー アート付きで表示されることがありますが、これらのトラックのいずれかを再生すると、プレーヤー画面にカバー アートが表示されません。

135.2. 解決

- trivum セットアップで、音楽 DB 全体 (すべてのカバー アートを含む) をクリアすることを選択します。
- すべてを再スキャンします。

136. 古いソフトウェア バージョンに関する既知の問題

136.1.

ウェブラジオまたはオーディオサービスのストリームがしばらくすると中断される

オーディオを提供するサーバーが原因の 1 つである可能性もありますが、既知のソフトウェアの問題が 1 つあり、これは V9.82 または V10.10 で修正されています。

したがって、それより古いソフトウェアをお持ちの場合は、更新してください。

136.2. Web ラジオ局が再生されない

この問題を修正するには、trivum システムを最新の V9 または V10 ソフトウェアに更新してください。

システムに V8 ソフトウェアがある場合は、V9 に更新することを強くお勧めします。

C4 デバイス制御のためにこれを行いたくない場合は、

- set: 基本設定/アルファ版/ベータ版を使用する
- set: 基本設定/ナイトリー ビルド バージョンを使用する

その後、V8.85 にアップデートしてください。ただし、Web ラジオステーションは将来的に再び互換性がなくなる可能性があり、その場合は修正プログラムが V9 に対してのみ提供される可能性があることに注意してください。

136.3. iOS9 で AirPlay を使用するには、V8.68 以降のソフトウェアが必要です。

iOS9 の iPhone または iPad で作成された AirPlay には、少なくとも trivum ソフトウェア バージョン v8.68 が必要です。

136.4. 2 番目、3 番目のストリームソース カードの C4 での AirPlay の問題:

V8.73 ベータ ビルド 11441 に更新しない限り、ゾーンはオンになりません。

136.5. trivum iOS アプリ内から Spotify アプリを開くことができない

trivum アプリをバージョン 2.6.1 に更新します。

現在、アプリ 2.6.1 でも画面下部にバージョン 2.6.0 が表示されるので、App Store に表示されているバージョンのみを参照してください。これは将来修正される予定です。

136.6. SC および AudioBox P150 デバイスでのグループプレイで音が出ない

これらのデバイスでのグループプレイ中に、グループのスレーブゾーンで音が鳴らない場合があります。この問題を修正するには、V9.63 ビルド 15387 以降に更新してください。

137. 天気予報にはタッチパッド V2.11 が必要です。

天気予報プロバイダーが変更されたため、次に説明するようにタッチパッドを更新する必要があります。

138. iOS 9.3.5 iPad、iPhone、Safari ブラウザでの空の Web 視覚化

この問題が発生した場合は、trivum サーバーを v8.75 ベータ ビルド 11952 または v9.05 ナイトリー
ビルド 11952 に更新します。システムでソフトウェア バージョン 6 または 7
が実行されている場合は、trivum サポートにお問い合わせください。

139. RPx アクチュエータ: 予期しない再起動が発生した場合:

最新のベータ ビルド 11520 以降に更新します。

139.1. trivum Android アプリで検索できない

たとえば、放送局を検索したいが、テキスト入力フィールドにキーボードが表示されない場合は、次のよ
うにします。

- 入力欄をロングタッチする
- または、V9.74 ビルド 16605 以降にアップデートしてください。

139.2. trivum Android アプリの音量コントロールに到達できない

これは、スタンバイからアプリをアクティブ化した後に発生する可能性があります。回避策として、次の
手順を実行します。

- UI がリロードされるまで、右上の 3 ストライプ ボタンを 2 秒間押します。
- または、モバイルを右に 90 度回してから戻します。

または、V9.75 ビルド 16865 以降にアップデートしてください。

139.3. 新しい SC344m デバイスでは音が出ない

ソフトウェア 9.74 ビルド 16584 以降を使用していることを確認してください。

139.4. 2022

年秋に配信される一部のデバイスでは直接ソフトウェア アップデートができません

ソフトウェア V9.74 ビルド 16617 ~ 16664 で実行されている trivum デバイスがあり、オプション "
[リリース ソフトウェア " を使用する]
が更新メニューで設定されていない場合は、それを設定できなくなります。そうしようとする、エラー
"attribute OptionAlphaSoftware not known"
が発生します。これにより、最新のソフトウェアに直接アップデートすることができなくなります。

139.4.1. 解決策: 2 回更新する

アーカイブ チャンネルで最初のソフトウェア アップデートを実行します。セットアップエラーを含まないソフトウェア V9.77 以降がインストールされます。

次に、ソフトウェアアップデートに入ります。

選択: リリース ソフトウェアを使用する。

選択: 最新のソフトウェアを使用する。

次に、2 回目の更新を実行します。最新のソフトウェアをインストールします。

139.5. Web ユーザー インターフェイスでタッチコントロールが機能しない

タッチによる音楽選択が機能しない場合:

- iPad の Web UI (スタンドアロン ブラウザ)
- またはタッチパネルPCで

システムをソフトウェア V9.50 以降にアップデートしてください。Web UI は完全に作り直されています。

139.6. trivum App for iOS V2.5.0 は古いバージョンの iOS では使用できません

これを修正するには、アプリを現在のバージョン 2.5.1 に更新してください。

139.7. 古い V8 ソフトウェアと iOS 15.4 を搭載した iPad では制御できません

古い V8.x ソフトウェアを使用している trivum システムを使用している場合、trivum アプリまたは Safari Web ブラウザーによる iPad での制御が機能しない場合があります。回避策として、Google Chrome ブラウザーを iPad にインストールし、そこに trivum IP を入力します。

139.8. V8 システムの WebUI 障害

iOS 15.4 以降、WebUI に接続エラーを示す永続的な青いバーが表示されることがあります。これを修正するには、V8.84 にアップデートしてください。

一部のデバイスでは、タッチ オブジェクト WebUI アクションが何も実行されない場合があります。回避策として、iPad で Chrome ブラウザーを開き、trivumip/visu/iapp と入力します。

140. TuneIn のお気に入り /xml/zone/runCommand.xml が機能しない

140.1. 問題

V8.53 以降、外部視覚化用のコマンド ID を一覧表示する印刷サンプルコマンドのページがあります。残念ながら、V8.56 まで、このページには、TuneIn のお気に入り 1 から 4 を選択するための 4 つの内部コマンドが記載されていました。

```
/xml/zone/runCommand.xml?zone=@0&command=56  
/xml/zone/runCommand.xml?zone=@0&command=57  
/xml/zone/runCommand.xml?zone=@0&command=58  
/xml/zone/runCommand.xml?zone=@0&command=59
```

V8.57 以降、これらのコマンドで TuneIn のお気に入りを選択されなくなり、ライン入力を選択されるようになりました。

140.2. 解決

これらのコマンドのいずれかを使用する場合は、次のように置き換えます。

```
/xml/zone/set.xml?zone=@0&source=@i1  
/xml/zone/set.xml?zone=@0&source=@i2  
/xml/zone/set.xml?zone=@0&source=@i3  
/xml/zone/set.xml?zone=@0&source=@i4
```

ただし、"@i" 構文では、4 つ以上のお気に入りを直接選択できません。

141. 静的 IP は AudioActuator で構成できません

141.1. 問題

静的 IP の完全なサポートは、ソフトウェア バージョン 8.29 以降でのみ利用できます。8.29 に更新する場合、更新を 2 回実行する必要がある場合があります。

141.2. 解決：

静的 IP 設定を見つけるには、次の手順に従います (V 8.49 以降)。

1. マルチルーム設定ツールを開きます。
2. [システム] - [基本設定] をクリックします。

- 構成にエキスパート モードを使用するを有効にします
 - このインストールの詳細なエキスパート モード設定が表示されます。
- [DHCP の代わりに静的 IP を使用する] を有効にします

142. 参考文献

142.1. Gira HomeServer と QuadClient の問題

詳細については、MusicCenter マニュアルをご覧ください: https://www.trivum.com/trivum/docs/en/mcenter-manual.html#_gira_homeserver_notes

143. 付録

143.1. sfk.exe を使用した AirPlay メッセージ分析

AirPlay	入力アナウンス	メッセージがネットワーク
セグメントに表示されるかどうかを確認できます。たとえば、コマンド	ライン	ツール sfk
を使用してさらに分析することができます。		

- <https://www.trivum.com/trivum/docs/de/tools-overview.html> から sfk.exe をダウンロードし、**C:\trivum** のようなフォルダに保存します。
- Windows では、コマンド ライン (CMD.EXE) を開きます。
- コマンド ラインで次のように入力します。

```
C:
cd \trivum
sfk udpdump -bonjour
```

次に、次のようなメッセージが表示されます。

```
[#001 received 295 bytes from 192.168.1.119]
>00008400 ... 6976756D< ..... 94ACCA02B026@trivum 00000000
>3A202331 ... 616C0000< : #119 Room 4._raop._tcp.local.. 00000020
>21800100 ... 4F001C80< !.....x.....twister-8.8.0... 00000040
>01000000 ... 01000000< ....x..... .0..... 00000060
>780004C0 ... 20233131< x.....w 94ACCA02B023@trivum: #11 00000080
>3920526F ... 1F393441< 9 Room 2.-.!. ....x.....0.94A 000000A0
>43434130 ... C02D0021< CCA02B021@trivum: #119 Kuche.-.!. 000000C0
>80010000 ... 30407472< .....x.....0"94ACCA02B020@tr 000000E0
>6976756D ... 78000800< ivum: #119 Schlafen.-.!. ....x... 00000100
```

これにはバイナリ データ ダンプが含まれており、テキストとしても表示されます。

注意: メッセージに "_raop" と予想される AirPlay

入力名が含まれていることを確認してください。それ以外の場合は、AirPlay に関連しない単なる MDNS メッセージになる可能性があります。

予想される入力名を持つ "@trivum" を含むメッセージが表示された場合、これらは trivum サーバーによる AirPlay 入力アナウンスです。

メッセージがまったく表示されないが、ネットワークに AirPlay デバイスが存在する必要がある場合は、管理者として CMD.EXE を開き、Windows ファイアウォールの設定を確認してください。

AirPlay メッセージが多すぎる場合は、次のようにフィルタリングできます。

```
sfk udpdump -bonjour -from=192.168.1.119
```

これにより、IP アドレス 192.168.1.119 からのメッセージのみが表示されます。

trivum サーバーが何も送信していないように見える場合:

1. マルチルーム設定ツールを開きます。
2. [管理] - [クイック再起動] をクリックします。
 - trivum サーバーは、再起動時にこれらのアナウンスを送信する必要があります。

trivum 以外のデバイスで bonjour メッセージが表示されるが、trivum では表示されない場合: これらのメッセージが本当に AirPlay 入力アナウンスであるかどうか、つまり、"_raop" と予想される入力名が含まれているかどうかを注意深く確認してください。それ以外の場合は、単なる MDNS メッセージである可能性があり、他のデバイスも AirPlay 名を送信できません。

143.2. sfk.exe を使用した SpotifyConnect メッセージ分析

Spotify アプリの使用中に、trivum が Spotify Connect 入力アナウンス メッセージを送信するかどうかを確認できます。たとえば、コマンドライン ツール sfk を使用して詳細な分析を行うことができます。

- <https://www.trivum.com/trivum/docs/de/tools-overview.html> から sfk.exe をダウンロードし、C:\trivum のようなフォルダに保存します。
- Windows では、コマンドライン (CMD.EXE) を開きます。
- コマンドラインで次のように入力します。

```
C:
cd \trivum
sfk udpdump -bonjour
```

PC が LAN ケーブルで trivum と同じネットワーク スイッチに接続されている場合 (理想的には、TP-Link 1008P のような単純な管理されていないスイッチ)、次のようなメッセージが表示されます。

```
[#012 received 205 bytes from 192.168.1.54 port 5353]
>00008400 00000002 00000003 105F7370< ....._sp 00000000
>6F746966 792D636F 6E6E6563 74045F74< otify-connect._t 00000010
>6370056C 6F63616C 00000C00 01000000< cp.local..... 00000020
>3C001310 30323831 36386233 38633566< <...028168b38c5f 00000030
>30312D30 C00C095F 73657276 69636573< 01-0..._services 00000040
>075F646E 732D7364 045F7564 70C02200< ._dns-sd._udp.". 00000050
```

この例では、IP 192.168.1.54 が trivum デバイスに属している場合、Spotify Connect の入力とそのデバイスによって通知されていることがわかります。
(正確な入力名はそのようには見えません)

メッセージがまったく表示されないが、ネットワークに Spotify Connect
デバイスが存在する必要がある場合は、管理者として CMD.EXE を開くか、Windows
ファイアウォールの設定を確認してください。

Bonjour プロトコル メッセージが多すぎる場合は、次のようにフィルタリングできます。

```
sfk udpdump -bonjour -from=192.168.1.54
```

IP アドレス 192.168.1.54 からのメッセージのみを表示する、または

```
sfk udpdump -bonjour -data "@spotify"
```

テキスト "@spotify" を含むメッセージのみが表示されます。